



広報

Taketa Public Relations

紅葉に染まる城



念願の“たきれん”を制した
岡山県立倉敷青陵高等学校
3年の岡友一さん



〔写真説明〕 ①歌唱順を決める抽選会 ②姉妹都市仙台市の奥山恵美子市長からのメッセージを持参した仙台市代表の大平愛理さん(常盤木学園高校3年) ③歓迎レセプションで実行委員とも交流を深める ④今年も「かほすカフェ」が好評 ⑤実行委員手づくりの「出場者自己紹介ボード」 ⑥婦人会が地元の食材で調理した「料理」でおもてなし ⑦審査結果発表を待つ本選出場者 ⑧主催者挨拶を述べる首藤市長 ⑨昨年2位・山岸裕梨さんの留学報告演奏会 ⑩伊原直子審査委員の審査総評 ⑪第2位の中村仁さん(芸術緑丘高)、第1位の岡友一さん、第3位の足立歌音さん(帝京大高)〔写真左から〕 ⑫記念撮影 ⑬「荒城の月」大合唱でフィナーレ

第68回瀧廉太郎記念 全日本高等学校声楽コンクール

希望の歌声 未来に響く

全国から出場された32名の熱唱が今年も素晴らしい『感動』を与えてくれました。

10月19日正午過ぎ、ステージでは、昨年優勝者の野田桜子さん(東京藝術大学1年)と山岸裕梨さん(名古屋立菊里高等学校3年)がウィーン留学報告演奏会として、成長した歌声を披露してくれました。

本選の歌唱を終えた10名が見守るなか、審査発表へと続きます。審査の結果、岡友一さん(岡山県立倉敷青陵高等学校3年・18歳)が今年の第1位に輝きました。

岡さんには文部科学大臣賞やライプツィヒ賞をはじめ、後援団体各賞、瀧廉太郎賞としてウィーン留学助成金60万円が贈られました。

3年連続出場を果たし、たどりついた念願の頂点。

「自由曲では、最高音がきちんときまったので良かった。この大会の優勝を目標にしてきましたので、いまホッとしています。(来年のウィーン留学では)本場のオペラ歌手の方の演奏を観たり、聞いたりして、多くのことを学んできたと思います。こんなに親切で優しい、心配りの行



11

月号

もくじ

- 第68回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール…………… 2
- 新・竹田市文化会館「基本構想」… 5
- 福祉／「豊の国ねりんピック」で竹田市選手団が大活躍…………… 6
- 「竹田市教育のまちTOP<SUN3>運動」全国学力テストで効果を発揮！…………… 7
- 農業／「竹田の畜産農家」が快挙達成／待望の染色工房が完成！ほか…………… 8
- 「子ども・子育て支援新制度」が、はじまります！……………10
- 市長コラム「有由有縁」……………12

別冊 たけたん情報

11月のこよみ／別冊 たけたん「国保情報」

- TAKETAN FACE 今月のひと(菅隆徳さん)／「とまと学校」第2期生……………13
- まちの話題……………14
- 企画情報／TAOIに観光庁長官表彰／第6回川端康成記念講演会(脳科学者・茂木健一郎氏)／「荒城の月」短歌大会作品募集ほか……………16
- 健康一直線／糖尿病から逃げない／食育活動レポート／出張！えがおの子育て小児科ほか……………18
- みんなのゆうがくかん／ぼくたち・私たちの学び舎(なおいり保育園)／まるごと博物館／図書館のおしらせ／竹田マンガ・ぼくのひめばん／誕生おめでとう……………20
- 第66回画聖「田能村竹田」先生をしのぶ美術祭 紙上作品展……………22
- 地元のいい出来事……………23
- 郷土の植物／すくすく1歳／アッパレ！100歳……………24

人口のうごき

(前月比)

人口	23,932 人(-25人)
男性	11,150 人(-13人)
女性	12,782 人(-12人)
世帯数	10,609世帯(-13世帯)
住民基本台帳登録人数	
(平成26年10月1日現在)	

昨年優勝の野田椛子さん(東京藝術大学1年)の留学報告演奏会。野田さんは、優勝者として瀧廉太郎の留学の地、ドイツ・ライプツィヒを訪問。この日、竹田・瀧廉太郎とライプティヒをつなぐ「竹田大使」を任命されました →



第68回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール結果

第1位	岡山県立倉敷青陵高等学校3年(岡山県)	岡 友一
第2位	大分県立芸術緑丘高等学校2年(大分県)	中村 仁
第3位	私立帝京大学高等学校3年(東京都)	足立 歌音
優秀賞	大阪府立夕陽丘高等学校3年(大阪府)	佐々木涼輔
優秀賞	島根県立松江東高等学校3年(島根県)	渡邊美沙季
優秀賞	鹿児島県立松陽高等学校3年(鹿児島県)	落合 真李
優良賞	名古屋市立菊里高等学校3年(愛知県)	酒井 真奈
優良賞	石川県立金沢辰巳丘高等学校2年(石川県)	稲垣 知葉
優良賞	香川県立坂出高等学校3年(香川県)	森實あかり
優良賞	神戸山手女子高等学校3年(兵庫県)	前田 紗希

※優秀賞、優良賞は本選歌唱順(敬称略)

も見届けていくことでしよう。

「これは次のように述べました。委員は次のように述べました。これからが始まり。音楽が好きだ、うまくなりたいという思いをずっと持ち続けてほしい。音楽の力は、裏切らない。音楽は、一生求めていくものです」この「音楽のまち竹田」は、瀧廉太郎の「夢」を受け継いでくれる若き声楽家の誕生をこれから

表彰式を前に、伊原直子審査委員は次のように述べました。「これからが始まり。音楽が好きだ、うまくなりたいという思いをずっと持ち続けてほしい。音楽の力は、裏切らない。音楽は、一生求めていくものです」この「音楽のまち竹田」は、瀧廉太郎の「夢」を受け継いでくれる若き声楽家の誕生をこれから

き届いたコンクールは竹田にしかない。ずっと続いてほしいと思います」

また、女声に相当する高音域を歌い、会場の喝采を浴びた岡さんは、「いつか、世界で活躍するカウンターテナーになりたいです」と、将来の夢を語ってくれました。

竹田から9年ぶりに出場！

竹田南高校2年 吉野 広恵さん

今年、第68回を迎えた「瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール」に、竹田南高等学校2年の吉野広恵さん(竹田出身)が出場しました。

です。

今年、第68回を迎えた「瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール」に、竹田南高等学校2年の吉野広恵さん(竹田出身)が出場しました。

高校に進学後、同校非常勤講師の加藤典子さんのもとで、本格的に声楽を開始。今回「雰囲気体験したい。同世代の独唱者に会ってみたい」と初めてのコンクール出場に挑んだのです。

地元出場枠・竹田市代表としての出場は9年ぶり。ステージでは、瀧廉太郎作曲から選ぶ課題曲は「納涼」、自由曲はイタリア歌曲、トスティ作曲の「ロザ(薔薇)」を歌いました。

しかし、惜しくも本選には進めませんでした。その表情は晴れやかでした。

「思ったよりも緊張はしませんでした。すごく勉強になりました。一度出場して、本選に残りたいです！」

吉野さんは中学生時代、竹田ケーブルテレビが放送する大会の様子を観て、憧れていたそう

「思ったよりも緊張はしませんでした。すごく勉強になりました。たし、今後に活かせる収穫を得

ることができました。来年もう一度出場して、本選に残りたいです！」



↑準優勝に輝いた中村仁さん

県内から準優勝！

中村 仁さん(芸術緑丘高2年・大分市)

大分県立芸術緑丘高等学校2年の中村仁さんは、課題曲「荒城の月(1番・4番)」、自由曲はモーツァルト作曲の「願わくは問いたもうな」を歌い、コンクール第2位に入賞しました。

中村さんは、去年は出場するも予選通過ならず。今年出場を目標としていたので、名前を呼ばれた時は、一瞬頭が真っ白になったそうです。

「すごく嬉しかったのもありましたし、これからの課題、目標も同時に見えました」

来年の夏、ウィーン留学を経て、さらに成長した歌声を楽しみに期待しています。



↑コンクール予選で堂々と歌う吉野広恵さん

たきれん出場者と市民の交流会

ふれあい・竹田の思い出に！

遠路遙々と竹田に来ていただいた「瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール」出場者みなさんにもっと竹田を楽しんでもらいたい、市民みなさんとの交流を深めてもらおうと、同実行委員会は「出場者と歩く秋の岡城」と『出場者のミニコンサート』を企画しました。



↑瀧廉太郎像の前で説明を聞くみなさん

『出場者と歩く秋の岡城』は19日早朝、出場者(関係者を含む)15人と市民5名が参加。ボランティアガイドや岡城武者揃えのメンバーが案内をし

した。参加者は、途中3曲ほど瀧廉太郎作曲の歌をうたうなど、気持ちの良い朝の岡城を満喫しました。

ながら、「荒城の月」のモチーフとなった岡城跡を散策しま

また、『出場者のミニコンサート』は大会終了後の午後4時、瀧廉太郎記念館で開催

されました。お疲れのところにも関わらず、優勝者の岡友一さん、第3位の足立歌音さんほか4名の出場者が駆けつけてくれました。記念館蔵の中で素晴らしい歌声を響かせると、訪れた市民や観光客のみなさんから、大きな拍手喝采を浴びていました。



↑ミニコンサートを開く出場者のみなさん(瀧廉太郎記念館)

出場者みなさんのこれからのご活躍を祈っています。

「学び」と「創造」の交流拠点へ

竹田市文化会館、竹田市中央公民館の復興に向けた基本構想のとりまとめは、学識経験者や市民代表者で構成される「城下町再生プロジェクト文化会館部会」によってその作業が進められてきました。

そして、10月10日開催の第4回城下町再生プロジェクト委員会において「竹田市文化会館(仮称)建設基本構想(原案)」が報告されました。

基本構想では、まず、これまでの竹田市文化会館と竹田市中央公民館を一体化させた施設と位置付け、中央公民館機能を含む新たな文化ホールの建設を目的としています。

さらに、これまで行った市民アンケート等(①まちづくり市民アンケート ②竹田市文化会館の再建を考える「現地視察会」でのアンケート ③城下町再生

プロジェクトにおける主要3施設(図書館、コミュニティセンター、文化会館)整備に対するハガキによる意見徴集 ④竹田市文化会館の再建を考える市民シンポジウム)による市民の皆様の声を基に、施設の現状と問題点等の検証や新しい施設に

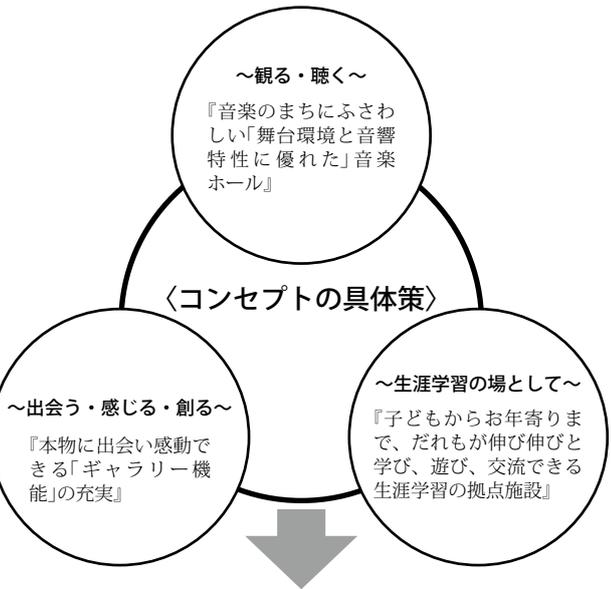
求める設備や機能がまとめられ、基本構想に反映されています。また、10月14(27日)にかけては、この基本構想(原案)に対するパブリックコメント(意見公募)も行い、広く市民の皆様のご意見をお聞きしたうえで、現在最終的なまとめを行っている

段階です。今後は、この基本構想を基に、

これからプロポーザルによって選定される基本実施設計業者と意見交換をしながら新しい文化会館の姿を2次元化、3次元化させ、具体的な姿を現していく「基本設計化」を進め、その過程で市民フォーラム等を通じて市民の皆様のご意見を伺いながら決定していくこととしています。

〈施設の方向性〉
 ①誰もが気軽に立ち寄り、利用できる施設。
 ②市民が主役となり、「学び」、「交流」し、さらに「創造する」ことにより、市民一人一人が元気になる施設。
 ③「音楽性」と「芸術性」に個性を持ち、一流の芸術・文化に触れることができる施設。

〈基本コンセプト〉
 「感動」と「活力」を生む「学び」と「創造」の交流拠点



既存施設等との「連携」と「機能」の棲み分け

- ・各種情報の共有
- ・交流人口を中心とした市内回遊への仕組みづくり
- ・ホール機能、ギャラリー機能の棲み分け

《参考1》「既存施設等」とは、
 ①新竹田市立図書館(新築予定) ②竹田市コミュニティセンター(仮称、新築予定) ③歴史資料館 ④水琴館 ⑤岡城跡ガイダンスセンター(新築予定) ⑥瀧廉太郎記念館 をいう。

●お問い合わせ 竹田市教育委員会生涯学習課 ☎63-4817

■竹田市体育センターの「復旧」
 竹田市体育センターの復旧につきましては、原形復旧として、27年度中の着手、完了を予定しています。

- 施設に求める具体的機能 (抜粋)**
- ホールエリア
 - ①大ホール
 - ・舞台環境と音響特性に優れたホール。
 - ・各種コンサートや演劇等にも対応。
 - ・700席～800席の固定席と立見席スペースを検討。
 - ②小ホール
 - ・収容人数は、200名～300名を目安とし、「固定席」は設けない。
 - ・会議室やリハーサル室としても利用可能なものとする。
 - 生涯学習エリア
 - ・市民の生涯学習のための研修室と会議室等の設置。
 - 交流エリア
 - ・文化的、芸術的価値のある「本物」の展示に対応したギャラリーの設置。
 - ・市内の情報発信コーナー。
 - その他
 - ・国道57号線から見えるランドマーク機能をもった外観。
 - ・将来的な維持補修費を考慮し、できる限り後年度負担が少なくなるように配慮する。
 - ・管理運営は「指定管理者制度」の導入を検討。

「豊の国ねんりんピック」で竹田市選手団が大活躍

「元気な竹田」を発信

9月28日、高齢者の「健康」と「生きがい」の高揚を図ろうと、「第25回豊の国ねんりんピック」が、大分市の大洲運動公園周辺で開催されました。参加者たちは、地域間・世代間交流を深めることができました。主な結果は次のとおりです。(敬称略)

【競技】

- ・ペタンク交流大会
 - 優勝 堀敏英、堀美代子、大塚万里子
- ・三世代交流健康マラソン大会
 - 一般男子40歳代 3・4kmの部 優勝 佐田修一(11分34秒)

・弓道交流大会

- 団体3位(阿南正治、山村隆則、加藤正義、吉良万寿夫、三宮納)
- 個人3位 阿南正治
- ・シルバー将棋大会
 - 3位(堀光廣、坂口民子、足達光男)

【競技別最優秀高齢者賞】

- ・グラウンド・ゴルフ交流大会
 - 地高チエ(90歳)



↑ペタンク交流大会で優勝!(堀敏英さん、堀美代子さん、大塚万里子さん)



三世代交流健康マラソン大会(40歳代の部)で優勝した佐田さん。→

健康で地域づくり! 直入愛育まつり

10月21日、「第17回直入愛育まつり」が直入公民館及び周辺で開催されました。

第1部として行われたグラウンドゴルフ大会には16チーム104人が参加し、好プレー続出に会場には笑顔があふれていました。

第2部の「健康づくり講演会」では、日本健康運動指導士の松元義人さんが「まだ間に合う!筋力をつけて健康寿命を延ばそう!」をテーマに、体がよるこぶ秘訣を伝授してくれました。

今年の「見て・みてクレーンコンテスト」では、工藤絹代さん(須郷)が最優秀クレーン賞を受賞。参加者の力作は、公民館ホールで展示されました。

また、食生活改善推進協議会「いでゆ会」が愛情たっぷりのおもてなしで、クレーン餅をみんなで美味しくいただきました。



↑直入小5年生もクレーンコンテストに参加し、特別賞!

第10回 歳末助け合い チャリティーショー

12/6

今年も直入地区開催

日時 12月6日(出)
午前の部 10:00~12:00 (9:00開場)
午後の部 14:00~16:00 (13:00開場)
場所 直入公民館

送迎バス 竹田市文化会館から直入公民館まで9時と12時、直入公民館から竹田市文化会館まで、午前・午後のショー終了後に運行します。

※チャリティーショーの益金は、チャリティーバザーの益金や歳末助け合い募金と合わせて、年末に地域福祉活動を行う団体等や、支援を必要とする方に配分することになります。各自治会・各種団体・福祉団体で、協力券(1枚500円)を販売していますのでご協力をお願いします。入場の際は必ず協力券をお持ちください。協力券をお持ちでない方も当日券(1枚500円)を用意しています。

●お問い合わせ
竹田市社会福祉協議会 ☎63-1544
竹田市福祉事務所 ☎63-4811



↑【小学校】小学校3校によるT授業

全国学力・学習状況調査は、本年4月22日に全国の全ての小学校6年生と中学校3年生を対象に実施されました。実施教科は国語と算数・数学の2教科で、それぞれ「知識に関するA問題」と「活用」に関するB問題で調査されました。本年度より文部科学省の結果公表の方針転換をうけ、大分県教委は、各市町村の平均正答率を発表しました。

竹田市は、昨年度まで小学校の平均正答率が全国・全県平均を上回ることができていまして、初めて小学校・中学校とも全ての教科で、全国平均及び大分県平均を上回ることができました。小学校の国語・算数のトータル



↑【中学校】協調学習の授業

ルは県内市町村で3位、中学校の国語・数学のトータルも県内3位、小学校・中学校トータルの順位は県内2位、市の部ではトップとなります。また、中学校の国語は県下で1位の結果となっております。

このような結果が出せた背景には、「竹田市教育のまちTOPへSUN3運動」で、10箇条の「生活TOP10」「学習TOP10」が定着し、家庭の協力の下に子どもたちの生活及び学習の基盤づくりが向上していることがあります。また、竹田市の児童・生徒はBの活用問題の正答率が高い傾向にあり、協調学習の手法を取り入れるなどの「言語活動の充実」を意識した授業実践が、結果につながっている

「竹田市教育のまちTOP〈SUN3〉運動」

全国学力テストで効果を発揮!

と分析しています。

吉野英勝竹田市教育長は「竹田市教育のまちTOPへSUN3運動」に取り組み始めて5年目ですが、これまで学校・保護者・教育関係者が一体となって取り組まれた成果だと感じています。

少子・高齢化や情報化などの社会情勢の中で、子どもたちが

【協調学習の目的】

協調学習を行うと、一人ひとりの学習者が他者の多様な考えを統合して、自分の考えを深め、自分なりの納得を獲得することができます。

言い換えれば一人ひとりの学習者が「一時的に詰め込んで、その後忘れてしまうような知識」でなく、「あとから必要に応じて活用できる知識」を獲得できるということです。「活用できる知識」とは、①学んだ場以外に持ち出して、②必要なときに使え、③作り変えつつ維持できる、知識です。

平たく言えば、教室の外に持ち出して日々生活で次々に出会う問題に使い、たえず問い直しながら深めて、一生役立つ知識を子どもたちが獲得することです。

【T授業とは】

小規模校の多い竹田市では、平成22年のTOP運動スタート時から、学校同士が合同で授業を行う竹田型授業「T授業」を行ってきました。

目的は3点、①多様な見方や考え方を学び基礎学力を身につける。

②コミュニケーション能力の向上を図る。

③対人関係調整能力を身につけ中1ギャップの解消をめざす。

小学校の子どもは「いろいろな先生の授業が新鮮で、多様な考えを聞き合う中で深く学ぶことができた」、「他校の友だちの学習規律や生活習慣のよさを感じ取り、見習うことができた」、「中学校生活への展望を持つことができた」などの成果があがっています。

中学校でもT授業で「協調学習」を行うなどの取り組みを行っています。

自分の夢へ挑戦できる確かな学力を身につけるために、さらにレベルの高い竹田独自の取り組みを進めていきたいと思っています。

そして多くの方が「竹田で子どもを育てたい」と思うよ

うな教育のまちづくりに取り組んでまいります」と話しています。

今後とも「竹田市教育のまちTOPへSUN3運動」による大きな効果が期待されます。

2年連続で『グランチャン』

後藤克寿さんが第3区優秀賞首席・「農林水産大臣賞」「大分県知事賞」、
伊藤秀樹さんが第4区首席・「大分県知事賞」を獲得！



↑後藤克寿さん・歩さんご夫婦(写真左から2番目)、伊藤秀樹さん(写真右)

10月18日、「第75回大分県畜産共進会」の肉用牛の部が別府市で開催されました。本市からは後藤克寿さん(荻町恵良原・29歳)が3区、伊藤秀樹さん(竹田市小川長田尾・42歳)が4区で最優秀の「首席」を獲得。

さらに、最優秀の首席の中から選ばれる「農林水産大臣賞及び」

「グランドチャンピオン」に3区の後藤さんが見事受賞を果たしました。昨年、吉野純子さん(直入町)に続き、竹田の出品者が2年連続のグランドチャンピオン獲得となるのは、初めての出来事です。

県共初出品で、最高賞受賞の快挙を達成した、後藤克寿さん。牛飼いの歴10年。現在27頭を飼育する。家畜トマト栽培が中心の農家です。

「本当に獲ったのだろうか、という感じです。自信は全然な

かったです。目にポツと止まった。自分の好きな牛を買って、たまたまです。(畜産の魅力は何をつけたとかが値段が全然変わってくる。つまり、何が当たるかわからない面白さです。今後の目標は、2連覇。来年ももらって帰りたいです」

県共に通算5度目の出品で、今回2回目の首席を獲得した伊藤秀樹さん。現在19頭を飼育。家畜では稲作が中心です。牛飼いの歴16年。

「首席受賞、嬉しいです。4区は子どもが大きくなります。体上線をいかに真つ直ぐに維持するか。体調管理に気を配ることが難しかったですね」

喜びを語る、畜産農家の若き後継者たち。正に、日々の地道な努力が実を結び、最高の結果に繋がりました。

第75回大分県畜産共進会(肉用牛の部)結果

区分	席順	名号	住所	出品者
第1区	優秀賞	わかふく2	直入町	馬場 勝信
	優秀賞	かなな	久住町	酒井 鈴夫
第2区	優秀賞	せんねん7	久住町	如法寺勝則
	優秀賞	かずこ2	竹田市	渡部庄之助
第3区	名誉賞	つばき	荻町	後藤 克寿
	優秀賞	やすこ	久住町	佐藤 幸生
第4区	優秀賞	まお1	久住町	見崎 博憲
	名誉賞	ゆりふみ6	竹田市	伊藤 秀樹
第5区	優秀賞	ふじみ	荻町	後藤 克寿
	優良賞	かつじの11	直入町	吉野 純子
第6区	優秀賞	さちこ	久住町	志賀 清子
	優秀賞	かづき	直入町	甲斐ゆかり
第6区	優秀賞	とくます2	久住町	白石ミドリ
		ふくます51の1		
		ふくます51の2		



↑グランドチャンピオンを獲得した「つばき」(後藤克寿さん)

むらさき
紫草の里づくり

待望の染色工房が完成!

長年切望されてきた「紫草」の染色工房の設置は、玉来ダム建設周辺整備の一環で、国庫事業（過疎地域等自立活性化事業）として、北部担い手研修センター内部に改装が進められてきました。そして、無事工事が完了。

10月18日、待望の「紫草の里染色工房」落成式が行われました。関係者約60人が出席。施工



↑待望の染色工房が完成しました～！（落成式出席した関係者のみなさん）

業者への感謝状贈呈に続き、「紫草の里」の取り組み並びに事業経過、概要が報告されました。高齢者問題、後継者問題を抱えるなか、11年前に「夢とロマン」を掲げて紫草の栽培はスタートしました。

紫草の里営農組合の佐藤征年代表理事は、「次世代に向けて、地域の活性化のために、工房を大事に活用したい。そして、先祖の思いを引き継いでいきたい」、来賓の京都の染織家・吉岡幸雄さんは「毎年11月23日に、この場所で染色交流会を開催しています。これからは能率も良くなり、ここから広がりを生み、まさに紫草が縁を作る場所になると思います」と挨拶されました。

「工房」の改修概要は、既存大倉庫（床面積249・15㎡）に木造間仕切りを設置し、作業室（49・92㎡）、研修室（51・10㎡）



↑「紫の里染色工房」看板の除幕

等のスペースを確保。

また、設置概要は主に既設西側小倉庫を配膳室に変更し、2層シンクタンク・ガステーブルの設置や、作業室の照明設備装置に加えて、2層シンク、作業台、ガステーブル設置及び床排水ピットの設置等が施されています。

今後は、地域の子どもたちが参加する染色教室等の開催も予定され、世代を超えた交流の場としても期待されています。

農業用廃プラスチックを回収します

使用済みのビニールやマルチなどの農業用廃プラスチック類は、産業廃棄物に指定されており、法律で適正な処理が義務づけられています。

回収場所へ運搬する場合は、「運搬車両の表示」及び「書面の備付け（携帯）」が法律で義務づけられています。備付け書類など無い場合は、下記までお問い合わせください。（※回収当日は、印鑑が必要）

◎回収する農業用廃プラスチック類

ハウスの農業用ビニール、農業用のマルチ資材、ラップサイレージ肥料袋（ビニール）、育苗用ポット、農業のプラスチック製空容器など

回収日程 農ビニールと農ポリに分類して持ち込んでください。

地域	日時	場所
荻	12月10日(休) 9:00～15:00	荻堆肥センター
竹田	12月11日(休) 9:00～15:00	菅生育苗センター
久住	12月12日(金) 9:00～15:00	久住野菜集出荷場

※時間内での持ち込みをお願いします。

●お問い合わせ 大分県農協竹田事業部園芸課 (☎63-1224)

竹田市農政課(☎63-4805) 荻支所産業建設課(☎68-2215)
久住支所産業建設課(☎76-1115) 直入支所産業建設課(☎75-2215)

トマト温室を増設開始

規模拡大による雇用増と、将来の担い手確保を目指し、10月2日、「農事組合法人エコファーム21」(代表理事・太田修道)は、第3期施設整備「トマト温室施設等工事」の起工式を行いました。

総事業費は5億629万円(国1/2、県1/6、市1/12、自己1/4)。用地面積は

1・98ha、内施設面積1・53haです。



↑神事が行われ、工事の安全を祈願

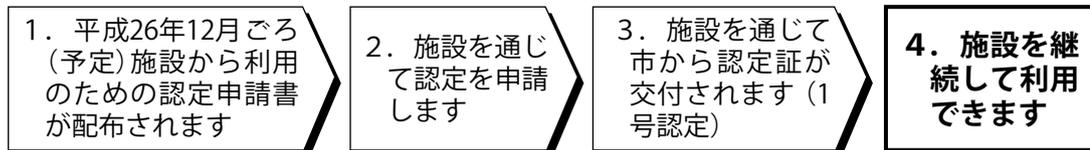
が、はじまります！



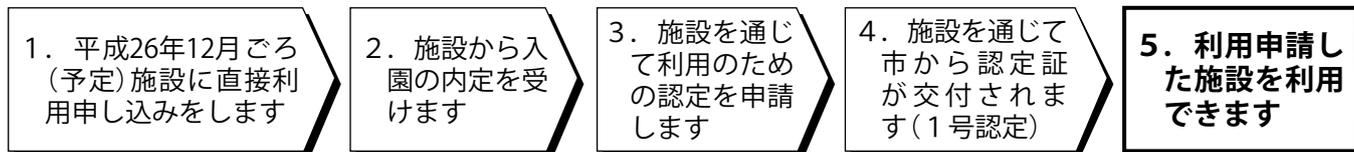
(2)利用手続きの流れ

1号認定を受けて利用する施設(公立幼稚園・認定こども園)

⇒すでに施設を利用している場合

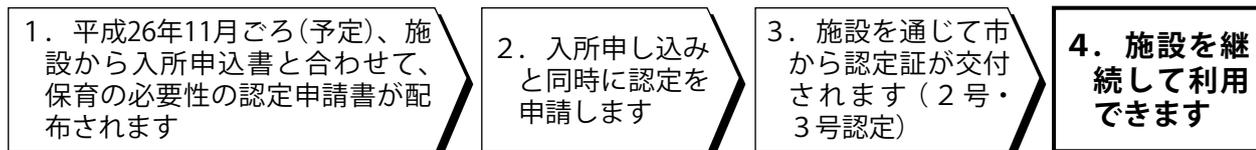


⇒今後新たに施設を利用する場合

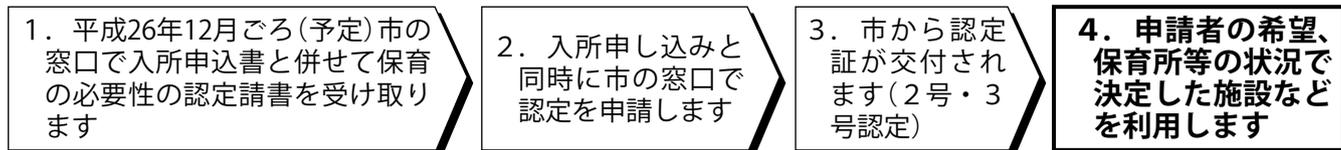


2号認定・3号認定を受けて利用する施設(保育所(園)・認定こども園・地域型保育)

⇒すでに施設を利用している場合



⇒今後新たに施設などを利用する場合



利用料金はどうなるの？

利用料金については、保護者の所得によって負担(応能負担)する仕組みとなっており、今まで所得税から算定していましたが、市民税の額により算定するようになります。金額については、国が定める基準を上限に竹田市が設定しますが、現在検討中ですので決まり次第、広報等でお知らせいたします。

新制度では、毎年9月が保育料の切り替え時期となります

4月 5月 6月 7月 8月 **9月** 10月 11月 12月 1月 2月 3月

前年度の市町村民税額に基づく保育料

当年度の市町村民税額に基づく保育料



* 来年度の竹田市内の幼稚園・保育所(園)のお申込み・お問い合わせ *

- 公立幼稚園……………竹田市教育委員会(☎63-4833)
- 私立幼稚園……………しらゆり幼稚園(☎63-2223)
- 認可保育園・認可保育所…竹田市福祉事務所(☎63-4811)
- 認可外保育園……………あさひヶ丘保育園(☎63-3610)

「子ども・子育て支援新制度」

平成24年8月に成立した「子ども・子育て関連3法」(※1)に基づき、平成27年4月から「子ども・子育て支援新制度」が施行されます。

新制度では、幼児期の学校教育・保育や地域の子ども・子育て支援の「量の拡充」や「質の向上」を進めていきます。竹田市においても、認定こども園、幼稚園、保育所(園)などの計画的な施設整備や子ども・子育て支援事業の充実に向け取り組んでいきます。

※1 ①子ども・子育て支援法 ②認定こども園法の一部改正法 ③関係法律の整備等に関する法律
この3つの法律を総称して「子ども・子育て関連3法」と呼んでいます。



利用手続きが変わります

新制度のスタートに伴い、幼稚園や保育所(園)等を利用する際の手続きが変わります。今までの施設の入園・入所・継続申請に加え、教育・保育の必要性に応じた支給認定を受ける必要があります。

(1)認定申請 *認定申請を行うことで3つの区分に分けられます。

認定区分	年齢等	利用できる施設
1号認定(教育標準時間認定)	満3歳以上の子ども	幼稚園・認定こども園(※2)
2号認定(保育認定)	満3歳以上の子ども 保育を必要とする子ども	保育所(園)・認定こども園
3号認定(保育認定)	満3歳未満の子ども 保育を必要とする子ども	保育所(園)・認定こども園 地域型保育(※3)

※2・※3 認定こども園・地域型保育については、現在竹田市にはありませんが、今後計画に基づき整備していく予定です。

「2号・3号認定」を受ける人は…?

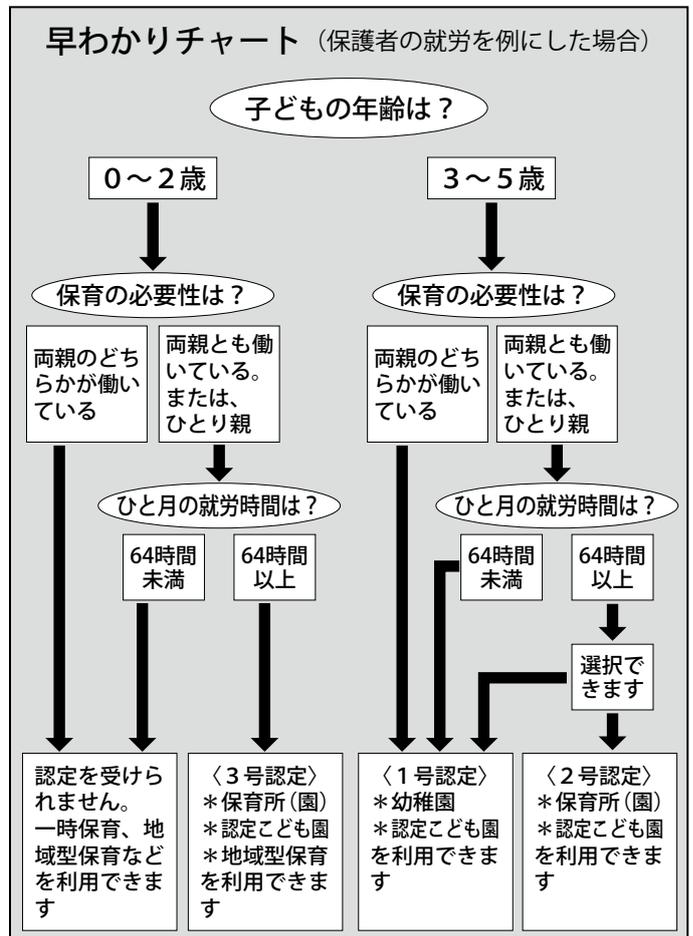
★保育を必要とする事由のいずれかに該当することが必要です。

- 就労(フルタイムのほか、パートタイム、自営業など)
- 妊娠・出産
- 保護者の疾病・障がい
- 同居または長期入院している親族の介護・看護
- 災害復旧
- 求職活動
- 就学(起業準備を含む)
- 虐待や夫婦間暴力などのおそれがあること
- 育児休業取得中に、すでに保育を利用している子どもがいて継続利用が必要であること
- その他上記に類する状態として市町村が認める場合

★保育時間が保護者の就労時間によって2つに区分されるようになります。

区分	就労時間	保育時間
保育標準時間	月120時間以上	最長11時間(*)
保育短時間	月64時間以上 120時間未満	最長8時間 (*)

*保育時間の設定は、各施設によって異なります。



有由有縁



市長コラム
〈第63回〉

有由有縁(ゆうゆうゆうえん)

文豪川端康成が晩年、よく揮毫したのが『有由有縁』。人との出会いや物事との接点が生まれるのは、偶然ではなく、それなりの理由が働くからであるという意味。
昭和27年、取材旅行を兼ね、友人高田力蔵の案内で竹田市を訪れ、竹田高校で講演した川端との縁は、まさに目には見えない力だけれど、神の配剤としか思えない。



←高知県で開催された全国都市問題会議。日本と欧米の「自己責任」の違いについて講演する作家の山本一力氏

ノーベル賞を生み出した能力 —— セレンディピティー Serendipity

『燃やすのをやめて読みゆく古新聞に心に残る記事を書きとむ』これは今は亡き斉藤久義さんの歌集にあった歌である。斉藤さんは長湯の柚柑子に住む農夫。生涯を通じて自然界に感謝しながら農業一筋の尊き人生を歩まれた人であった。大船山の麓で生きてきた人ならではの素朴で慈愛に満ちた人格をお持ちであった。

農夫、斉藤久義さんの残された歌については、お孫さんで私も幼い頃からお付き合いをいただいている義昭さんの意志により編集され、平成10年に『地下足袋の歌』として出版されている。家族愛、そして農業に勤しむ姿が目につかぶような歌ばかりであるが、それについては、いずれ別な機会に述べる。

さて、本題に入るが、先に高知市で開催された全国都市問題会議に参加して、過度な情報化社会の中にあつて、いやあるからこそ、あらためて活字の力、そして直接聞く話の力に目の覚める気がした。

話とは、基調講演で登壇した直木賞作家の山本一力さんの話のことである。山本さんとは、この春わが岡城でお会いした。取材旅行で竹田市をお訪ねいただいたが、挨拶の言葉を交わした程度であったので、今回の講演で初めて山本氏の魅力を知ったというわけである。どこまでもゆつくりとした語り口、そしてどっしりと重い声に言葉のすべてが記憶の壁に刻まれるようであった。

言葉の力をあらためて学んだような気がした。

話の内容は『自己責任』についてであった。最近の日本社会は自己責任について考える以前に、誰かのせいにしてしまう傾向にある。「危険だから行ってはいけない」とわかっているのに出かけて事故に遭う。台風や地震で被害に遭うのとは別次元の世界である。自己責任がもっと問われていいというような話だった。話を聞きながら、岡城の石垣の上にガードレールのない自然体のことを思い起こしていた。

さて、もうひとつの活字の力とは、新聞のコラムで教えられた教示であった。冒頭に紹介した斉藤さんの歌ではないが、車の中で思わずポケットからノートを取り出してメモる自分がいた。

気にかかったのは、セレンディピティーという活字。この活字が示した言葉の意味はこうである。『ふとした偶然をきっかけに、ひらめきを得、幸運を掴み取ることでできる能力のこと』。これはLEDの発明と実用化で今回のノーベル物理学賞を受賞した赤崎勇さんから3人のエピソードから導かれた教示であるが、これまでの発見も、すべてこのセレンディピティーが当てはまるのではないか。何かを発見したという「現象」ではなく、何かを発見する「能力」のことを言うのだと説かれれば、なるほどと思ってしまう。そのコラムの結びは哲学者の三木清さんの言葉。「人生においては何事も偶然である。しかしまた、人生においては何事も必然である」というもの。

言い得て妙である。前述の斉藤さんが書きとめた記事のことは知るすべもないが、この新聞のコラムが、私の心に残る言葉となったのは、やはりノーベル賞を受賞している文豪川端康成先生の残した言葉『有由有縁』に通じるものであったからだ。その意味は、人と人、人とものごとの出会いに偶然であることではない、理由があるから縁が結ばれるのだということ。

物理の世界も、文学も、そして人生もすべてがセレンディピティーの存在によって新たに気づかされる世界がある。あくまでも『現象』ではなく、『能力』であることに思いをめぐらせておきたいものだと思う。

一冊の歌集が感じさせてくれる世界、新たな気づきを授けてくれる新聞の小さなコラム、そして価値観の物差しを示してくれる講話。超情報化社会の中にあつて、『立ち止まって静かに息を整え、両手でそつと掬える宝物』のあることを思い知らされた秋であった。



↑農業振興支援、新規就業者の創業支援などを要する発表者

出前県議会「議員と語るういん豊肥地域」が開催
「大分県議会」を身近に感じてもらおうと、県議会議員が県内各地に出向き、県民から直接、意見・要望を聞く、出前県議会「議員と語るういん豊肥地域」を9月26日、竹田市総合社会福祉センターで開催しました。
テーマは「豊肥地域の農業振興と魅力あるまちづくりについて」。近藤和義議長をはじめ、広報委員、地元議員ら15名は、意見発表者6名との間で意見交換を行いました。意見発表者は次のとおり。
農事組合法人夢高原とまと 代表理事・後藤寿昭／ピーマン生産者 堀 彰太／竹田商工会議所 副会頭・後藤眞二／竹田アートの力チャーター 発起人・児玉順平／ぶんごのおの巡蔵実行委員長 森健太郎／おおい豊後大野ジオパーク 認定ジオガイド・渡部順子
(敬称略・発表順)

「第67回大分県民体育大会」陸上・走高跳の部、大会新で優勝

自分の限界に挑む

菅 隆徳

(萩町恵良原出身・23歳)

10月12日から22日にかけて、第69回国民体育大会「長崎がんばらんば国体」が開催され、大分県選手団として、【陸上競技・成年男子走高跳】菅隆徳さん(萩出身)、【陸上競技・成年女子やり投げ】川述優さん(菅生出身)、【山岳競技・成年男子】一宮大介さん(萩出身)、【山岳競技・成年女子】監督・後藤信子さん(竹田出身)、志賀愛さん(玉来出身)、【ライフル射撃競技・少年女子】



週末に大分市のだいぎんドームにて練習をする菅さん。地道な努力を惜しまない

山田愛さん(直人出身)が出場し、素晴らしい活躍をされました。

大分県立竹田支援学校に勤務する菅隆徳さん(23歳)。7月12日に行われた県国体選考会において2.57mを跳び、国体出場を決めました。続く「第67回大分県民体育大会」では、大会記録を更新し優勝。竹田市の躍進1位の立役者のひとりとなったのです。

「走り高跳び」を始めたのは、緑ヶ丘中学時代の陸上部恩師に「走り高跳び」を勧められ、県大会で3位になったことがきっかけ。鶴崎工業高校に進学。本格的に競技に取り組み、高校時代3年間で急成長を果たし、インターハイ決勝に進出したこともありました。毎年更新された記録は、2.41mにまで到達しました。

大学は順天堂大学に進学。スランプを克服し、4年時に自己ベスト2.41mをマーク。僅か1cm高くバーが上がるだけで意識してしまい、跳べなくなる。克服には、繰り返し練習し、高さに慣れることだそうです。

現在、高校時代の恩師・廣末敬先生に指導していただきながら、さらに記録を伸ばすため、日々の限られた練習時間を大事に、精進しているのです。

走高跳の魅力は、「自分の身体、脚だけで跳べるから」。飽くなき、自分の限界への挑戦は、まだ続きます。

がんばってます！

「とまと学校」第2期卒業生

就農支援施設「とまと学校」第2期卒業生はこの春に独立し、ハウスのトマト栽培を開始。収穫は6月末から、来年2月末まで続きます。

2期生3名については、国の「強い農業づくり交付金」、県の「大規模リース団地整備支援対策事業」、市の「竹田市園芸振興対策事業」を活用して導入。大分県農業農村振興公社と14年のリース契約により初期投資を抑え、新規に就農しました。

「思うように育てるのは難しい。今は楽しみながらやっている。後半も体調をくずさないように頑張る」(松下新一さん/32歳/熊本県出身)

「大変なほうが多いけど、想像以上に楽しい。何よりも、家族と一緒にできることが一番嬉しい。自分の支えになっています」(堀行臣さん/35歳/北九州市出身)

「毎日発見があつて面白い。やりがいのある仕事です」(首藤祐也さん/21歳/萩町出身)

2期生の栽培経過については、順調に推移。優秀な成績を収めつつ、現在に至っています。



↑首藤祐也さん、堀行臣さん、松下新一さん(写真左から)



↑入賞した川越(萌)さん、川越(菜)さん、井上さん(写真左から)

全国小・中学校作文コンクール 川越菜々子さんが2年連続県代表に！

「第64回全国小・中学校作文コンクール」中学生の部において、久住中学校2年・川越菜々子さん(13歳)の『一步を踏み出す勇氣』が最優秀賞(県代表作品)に選ばれました。

「第64回全国小・中学校作文コンクール」中学生の部において、久住中学校2年・川越菜々子さん(13歳)の『一步を踏み出す勇氣』が最優秀賞(県代表作品)に選ばれました。

ちを描いています。

また、「あいさつ運動」で、遠い自宅から朝歩いて登校する途中に出会った、元気なおばあちゃんとの交流について書いた、井上万紀さん(久住中3年)の『歩む』が優秀賞、部活動で投げやりになっていた自分と向き合い、諦めずに頑張っていくことの大切さを書いた川越萌々子さん(久住中2年)の『あきらめない』が佳作に入賞するなど、同中学校の活躍が光りました。



↑後藤善文さん

後藤善文さんが「防犯榮譽銀章」

竹田市防犯協会副会長の後藤善文さん(上坂田西・82歳)が長年にわたり、地域安全活動に尽力し、安全・安心なまちづくり

に貢献されたことが認められ、警察庁長官・全国防犯協会連合

御沓貞則さんが「法務大臣感謝状」

竹田市人権擁護委員を任期満了で退任された御沓貞則さん(筒井・67歳)は3期9年の長きにわたり、国民の人権擁護と人権思想の普及高揚に尽くされたことが認められ、「法務大臣感謝状」を贈られました。

御沓さんは、これまでの活動を振り返り、「相談活動の中で、自分の両親のようなご年配の方から相談を受けて、3〜4時間じっくり話を聞いたことがありました。(解決はしませんでした)が、それだけで、安心していただけたという言葉をいただき、傾聴の大切さを身をもって感じました。また、隣人トラブルの相談にのって、アドバイスをしたことで無事解決に至り、感謝の言葉をいただいたことがありました。この時は、一番嬉しかったですね」と語ってくれました。



↑御沓貞則さん



「茨木市市民訪問団」が来竹

10月21日、歴史文化姉妹都市締結1周年を記念して、大阪府茨木市から「茨木市市民訪問団」22名が来竹。市本庁舎で行われた歓迎式にて、トーンチャイムの演奏グループ「チャイムエンジェルズ」のみなさんが、瀧廉太郎作曲の『荒城の月』と『花』の2曲を親善演奏し、優しい音色を聞かせてくれました。



↑「おめでとう～ななつ星～」と声をかける園児たち(豊後竹田駅)

「ななつ星」 1周年!

「ハッピーバースデー」
昨年10月15日から運行を始めたクルーズトレイン「ななつ星イン九州」。10月19日、運行1周年を記念して、バースデー



竹田の交通安全を祈って

10月3日、「第10回竹田市交通安全市民大会」が久住公民館くじゅうサンホールで行われました。アトラクションとして吉田倶楽座による無事故を祈願した「天の咫」が披露されました。高齢化率の高い本市では、高齢者の事故が増加傾向にあります。「思いやりの心」を持って「交通事故のない、明るい竹田市」を築きましょう。



↑笑顔で見送る園児たち(豊後駅)

イベントが豊後竹田駅で行われました。しらゆり幼稚園の園児たちをはじめ、多くの市民がプラットホームに駆けつけ、「ななつ星」に手旗を振りながらお出迎え。特別に下車をした乗務員たちと握手を交わしたり、全員で「ハッピーバースデー」を歌う等、盛大に1周年を祝いました。

また、前日にも荻保育所の園児たちが1周年を祝い、豊後荻駅でダンスを披露しました。



↑吉野教育長に手渡す後藤壮一竹田支部長

育てよう 子どもたちに「動物愛護」の心

動物愛護週間(9月20日～26日)の一環として、9月26日、大分県獣医師会竹田支部は、子どもたちに動物に関する本を読んでもらおうと、竹田市教育委員会に図書を送りました。

今年で8年目。後藤壮一竹田支部長は「動物を大切にする気持ちを育てることに役立ててほしいですね」と話しています。

吉野教育長は「動物の図書が増えると、子どもたちも喜ぶます」と、感謝の言葉を述べました。

大野川の源流にある白水の滝の美しい環境を守り、地域の活力の源にしようと「陽目の里環境を守る会」は記念植樹式を行いました。

出席者全員で「姫シヤラ」、「シヨウブ」、「紫陽花」を植樹。季節ごとに、白水の滝を訪れる多くの観光客の目を楽しませてくれそうです。



美しい源流をいつまでも



蘇った直入高齢者の活動拠点

「竹田市直入高齢者コミュニティセンター」改修工事が終わり、10月16日「竣工式」が施設玄関前で行われ、出席した多くの地元関係者は完成を祝いました。美しく蘇った施設は、地域の高齢者のための「コミュニティの拠点」として、今後も幅広い活用が期待されます。



↑自然保護宣言をする渡邊優斗さん(写真右)

阿蘇くじゅう国立公園 指定80周年

昭和9年12月4日に指定され、80周年を迎えた「阿蘇くじゅう国立公園」の記念式典が開催されました。

くじゅう地域は、「九州の屋根くじゅう連山」、「ミヤマキリシマの大群落」、「ラムサール条約登録のタテ原湿原」、「日本有数のドライブコースやまなみハイウェイ」など魅力あふれる観光資源を有し、多くの登山客と観光客を魅了してきました。

式典には、久住小学校の児童も参加し、6年の渡邊優斗さんが「自然保護宣言」を行いました。

また、久住高原の草原景観をはじめ、自然や文化の魅力を見つめ直す活動に尽力した功績が認められ、NPO法人「久住高原みちくさ案内人倶楽部」上号温代表が功労者表彰を受賞しました。

TAOに観光庁長官表彰

「日本文化」の魅力の世界に発信！



↑「DRUM TAO」観光庁長官表彰受賞を祝う関係者のみなさん

魅力ある観光地づくりやその魅力の発信、訪日外国人旅行者の誘致など、観光の振興、発展に貢献し、その業績が顕著な個人及び団体に対して贈られる「観光庁長官表彰」を、竹田市国際観光親善大使「DRUM TAO」が受賞しました。10月20日、竹田市国際観光親善大使「DRUM TAO」観光庁長官表彰受賞報告会が市本庁舎で行われました。

表彰状、盾のご披露が続いて、藤高郁夫社長（株式会社タオ・エンターテイメント）は、次のように挨拶を述べました。

「観光庁長官表彰をいただいて竹田に帰ってきて、久住高原とその山々を見た時、美しい自然言葉をなくしてしまうような感動、やはり（受賞はこの景観のお陰だと思えました。移り住んで20年、僕らは毎日、久住の美しい自然に感動しています。この大自然の中から生まれてくる音楽、舞台が世界中に出ているのです。今後は、日本の代表的な芸能集団を目指し、日本の観光資源といわれるように、成長していきたいと思っています」

首藤市長は「我が竹田市、久住高原にTAOがある」というイメージを定着させたい。（今回の表彰は）生まれるべきところに生まれ育ったTAOの力によるもの。今後の発展をご期待申し上げます」と、お祝いの言葉を贈りました。



↑竹高生の個性を引きだす茂木先生

文豪・川端康成氏が昭和27年に竹田高等学校講堂で講演したことを記念して始まったこの講演会も今年で6回目。今年8月、TSG竹田総合



↑講演する脳科学者・茂木健一郎先生

「第6回川端康成記念講演会」茂木健一郎先生が講演
生徒諸君！ 世界に出ていく準備はできているか！

学院にて、竹田における「アップ・テイスト・イン・レジデンス」の可能性をテーマに開催されたトークセッションに登壇した、脳科学者・茂木健一郎先生を講師に迎え、10月14日、竹田高校体育館で行われました。

「竹田高校は、歴史のある素晴らしい伝統校。ただ、君たちはいずれ世界に出ていかななくてはならない。世界を意識しなくてはならない」「ムチャぶりをしないと人間は伸びない」「根拠のない自信を持ってこそ

荒城の月短歌大会 作品募集中!

瀧廉太郎作曲「荒城の月」に代表されるように、竹田市には古くから詩歌が息づいています。歴史・文化を大切に継承していく取り組みの一環として、平成27年3月に「第4回荒城の月短歌大会」を開催します。大会に先立ち、今を生きる短歌を広く募集します。多くの皆様のご応募、お待ちしております。

※『荒城の月短歌大会』は、まち全体を学校に見立て歴史文化の再発見や人材育成、更には起業・定住までを支援する『竹田総合学院(TSG)』の講座として開催しています。

応募規定

【テーマ】①題詠「月」②自由題

【内容】

作品は、自作で未発表のものに限ります。2つのテーマのうちどちらかに応募、もしくは両方に応募でもかまいません。題詠は必ず「月」の文字を入れてください。読みは問いません。

【選考】

「一般の部」

テーマごとに最優秀首1首、優秀首2首、佳作10首

「青少年の部(小・中・高)」

テーマごとに最優秀首1首、優秀首2首、佳作5種

※応募作品は、選者の川野里子先生による厳選な審査を行い、入選作品は2月に竹田市広報紙、竹田市公式ホームページにて発表、3月7日の短歌大会にて表彰します。(個別の通知は入選者に限りません)

【選者】川野 里子 氏(歌人、竹田市出身)

応募方法

郵送、電子メール、直接提出いずれかの方法でご応募ください。応募様式は竹田市公式ホームページからダウンロードできます。

【郵送による場合】以下のいずれかで提出してください。

1. 指定の応募様式に必要な事項を記入して郵送。
2. 官製はがきに作品、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を書き郵送。
3. 学校単位で数人分まとめて応募する場合には、青少年団体の様式に必要な事項を記入して郵送。

【電子メールによる場合】

メール本文に郵送と同じ内容を記入するか、応募様式に必要な事項を記入したものを添付し、以下のメールアドレスに送信。

[E-mail] kikaku@city.taketa.lg.jp

【直接提出による場合】

郵送と同じ内容を記入したものか、応募様式に必要な事項を記入して、竹田市企画情報課(市本庁舎2階)へ提出。

応募先その他

【応募先・お問い合わせ】

〒878-8555 竹田市役所 企画情報課 エコミュージアム推進室「荒城の月短歌大会」係 ☎0974-63-4801

【募集期間】

平成26年9月1日～平成27年1月14日
※郵送の場合は消印有効

「大人の紙人づくり」に挑戦

山口県の伝統的な和紙「徳地和紙」を使用して作られる紙人形「紙人(かみびと)」の作者である富永嘉子先生をお招きし、10月7日、8日の2日間、TSG竹田総合学院主催「歴史文化再発見講座 紙人講座」が開催されました。

講座には、紙人づくりに励む市内有志グループが参加。参加者は、富永先生から紙人の基本的な制作方法を学び、月2回の自主勉強会を通じて技術の向上、



↑紙人づくりを指導する富永先生

作品作りに励んでいます。

今回は、初めて「大人の紙人づくり」にチャレンジし、紙人

の奥深さを再認識しました。

竹田市の新たな魅力づくりとPRを目指し、新たな仲間も募集しておりますので、興味のある方はぜひお問い合わせください。

●お問い合わせ 竹田市企画情報課 エコミュージアム推進室 ☎63-4801

下竹田で「パレード」交流

竹田市直入町にある大分県立芸術文化短期大学の竹田キャンパス(旧下竹田小学校)において、

9月19日から21日までの3日間、パレード2014竹田が開催されました。

「パレード」とは、客寄せのパレードを意味する仏蘭西語。この日は、恒例イベントである地域住民と芸術大の交流会も併せて行われ、前衛的な音楽、ダンス、映像のコラボレーションを楽しみました。

それを裏付ける努力をしてください」

今回のテーマは「脳と学び」。茂木先生は、「脳」が持つ無限の可能性について、判り易く

解説しながら、竹田高校の生徒に対し、竹高魂を奮い立たせるような、熱いメッセージを贈りました。



↑「パレード」が行われた芸短キャンパス

糖尿病から逃げない

竹田は7人に

ひとりが糖尿病

糖尿病は、血糖値が慢性的に高い状態が続く病気です。竹田市の人口の15・3%（大分県は14・5%）が糖尿病であり、罹患者数は年々増加しています。

糖尿病の初期は、ほとんど症状がなく、自分自身では気づき

にくいものですが、悪化すると脳梗塞・腎症（透析）・心筋梗塞など、多くの深刻な合併症を引き起こします。

そのため、発症予防に加え、早期発見による悪化予防が必要となります。

地域のみならずサポートします

『糖尿病連携手帳』

皆さん、『糖尿病連携手帳』はご存じですか？

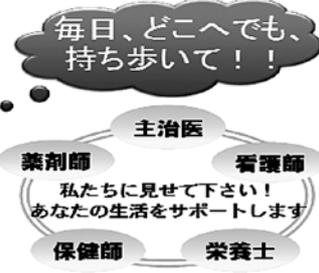
糖尿病連携手帳とは、自分自身の検査結果や治療経過、指導を受けた内容などを記録できるものです。病院や薬局で配布しています。

手帳は糖尿病コントロールの鍵です。自分自身でも手帳を見直し、自分自身のからだについて振り返りましょう。

また、手帳を病院・薬局・健康診断などで見てもらって

糖尿病と上手につき合うには？

・お薬手帳、糖尿病連携手帳を活用



ますか？いつでも、どこでも持ち歩き、地域の支援者に自分自身の状態を正しく知ってもらい、その場でアドバイスを得ることは、悪化予防の1つです！

●お問い合わせ 大分県豊肥保健

所地域保健課 ☎0974-

2210162 竹田市健康

増進課 ☎63-4810

各支所いきいき市民課

大人の風しん

予防接種費用の一部を助成しています

風しん、または麻疹風しんの予防接種に対し3,000円の費用を助成しています。

妊娠した女性が風しんにかかると、赤ちゃんに難聴、心疾患、白内障などの障がいが出る可能性があります。妊娠を希望されるご夫婦や妊婦の夫は予防接種を受けることをご検討ください。

助成対象者

①20歳～49歳の女性(妊婦を除く)とその夫

②妊婦の夫

詳細は、竹田市健康増進課までお問い合わせください。(☎0974-63-4810)

パブリックコメント募集

竹田市新型インフルエンザ等対策行動計画

新型インフルエンザ等対策特別措置法第8条に基づく「竹田市新型インフルエンザ等対策行動計画」の策定に際し、次により市民の皆さんのご意見を募集しています。

募集期間 11月14日(金)までに必着

必要事項 意見、提出者の住所・氏名・連絡先(電話番号)及び計画の該当箇所

閲覧方法 市ホームページ及び市窓口(健康増進課、各支所いきいき市民課)で計画案等の関係資料を閲覧可能

応募要件 竹田市民、竹田市内に事務所を有する法人・団体、竹田市内就業者等

応募方法 文書(郵送・持参)、FAX及び電子メール
〒878-8555 竹田市大字会々1650 竹田市健康増進課
TEL 63-4810 FAX 64-9150 E-mail: kenkou@city.taketa.lg.jp

●お問い合わせ 竹田市健康増進課(☎63-4810)
竹田市総務課(☎63-4800)



↑「クッキング教室」で成長する子どもたち

『食に関心を持つことの大切さ』

にぎり」を作りたいという希望が出ました。子どもたちのの中に、郷土料理として「だんご汁」があることは驚きでした。

荻児童館では、10月14日にP・P会議（ブチトマト・プロジェクト会議）の子どもたちによる企画の「クッキング教室」を地域の方々、コスモス会のご協力のもと開催しました。P・P会議とは竹田市児童館のジュニアボランティアチームのことで、行事やイベントにスタッフとして積極的に参加し、自分たちで企画、構成して、行事を実施しています。今回は計画からレシピ作りや役割分担、打ち合わせも行いました。



食育活動レポート

竹田市荻児童館

異なる学年同士のグループでの実習、高学年の子どもが低学年に優しく教えてあげたり、見守る姿、そしてみんなで協力し合う微笑ましい光景を目の当たりにしました。家庭では包丁を持つ機会の無い子どもたちです。

丁寧に教えて貰うと、包丁を持つ手が、次第にそれらしい格好になっていきました。

また、「ごぼうの笹がき」をしたことのない子どもも、少しずつ上手になり、「初めてだったけど自信がいった。嬉しかった。家でもしたい！」と喜んでいました。好奇心旺盛な子どもたちは、一つひとつに興味を持ち、説明の時には真剣な眼差しでした。

自分たちで作っただんご汁。ほとんどの子どもは「美味しい」と何杯もおかわりをしていましたが、「にんじんが嫌い」、「し

《作り方》

1. 小麦粉に塩と水をいれてこね、親指大にちぎってまるめ、ぬれぶきんをかけてねかせる。
2. 干し椎茸はもどして薄切り、ごぼうは笹がきにして水にさらし、にんじんはいちょう切り、さといもは一口大に切って塩もみして洗う。
3. 油あげは、油ぬぎして小さく切る。
4. なべに水、頭とはらわたをとりのぞいたたいりこを入れ、火にかけてだしをとる。
5. 野菜類を入れて煮て、軟らかくなったら、1のだんごをのぼして入れる。
6. ふたをして、だんごを軟らかく煮て、最後にみそをとき入れる。
7. つぎ分けて、きざんだネギをちらす。

◆だんご汁

材料	6人分
小麦粉	160g
塩	適量
水	4枚
干し椎茸	80g
ごぼう	40g
にんじん	100g
さといも	1枚
油あげ	1000cc
水	1つかみ
いりこ	60g
みそ	少々
ネギ	少々

いたけが嫌い」と言っていた子どもも残さず綺麗に食べました。「だんご汁が嫌い」でどうしよう」という保護者の方の心配も何のその。みんな協力して作っただんご汁の味は格別だったのでしょう。何と笑顔で全部平らげたのです。

週明けに「おばあちゃんと一緒にだんご汁を作ったよ」という話を聞きました。「食に関心を持つことの大切さ」を伝えられる貴重な機会。今後もぜひたくさんの方々に参加してほしいですね。

子どもの発熱の原因の9割を占めるウイルス

先月、子どもの熱の1割を占める細菌感染の話をしました。が、今月は残り9割のウイルスのお話をします。

ウイルスは、抗菌薬(抗生剤)が効きません。数日の間に悪く自然に治っていきます。ですから、病院に早くいかなくても、かからなくても、お薬をもらっても、もらわなくても、治るまでの期間が短くなるものではありません。

しかし、稀ですが、ウイルスが脳に入り、脳炎・脳症といっ

た命を脅かす病気に進展してしまふことがあります。たとえば、風邪ウイルスも脳炎の原因になります。子どもの脳炎・脳症の原因となる代表的なウイルスは12種類(ヘルペス、インフルエンザ、はしか、風疹、水ぼうそう、おたふく風邪、ロタ、ポリオ、日本脳炎、アデノ、エコー、コクサッキー)と言われています。

が、うち、特効薬があるのは3種類(ヘルペス、インフルエンザ、水ぼうそう)しかありません。早く治るもつとも効果的な手段は、安静、睡眠、栄養です。普段からの運動や、偏りのない食生活、規則正しい生活によって、ウイルス感染を予防し、かかってからも早く治るように努めておいてください。

そして、特効薬は3種類のウイルスに対してしかありませんが、ワクチンは8種類のウイルスに対してあることを、覚えておいてください。

私たちは、ワクチンによって、命の危険から守られています。そしてそれを知っている小児科医は、風邪薬を出すよりも多くの子どもにワクチンをうつてあげたいと思っています。(大分大学医学部地域医療・小児科分野 是松聖悟)

出張!

第4回

えがおの子育て小児科



— 地域医療・小児医療の視点から —



子どもたちの輝ける 15年〜20年先を見据えて！

今月の学び舎 なおいり保育園

10月4日、なおいり保育園の園庭にて、17名の年長児が組体操で「久住山」を見事に表現しました。17名の心が一つになった感動的な瞬間でした。

くじゅう連山の懐に抱かれたなおいり保育園は、広い園庭が自慢で、一年中子どもたちが四季折々の遊びを展開し、好奇心や探究心を養っています。

また、知・音・体・徳・感教育として、ラポ(英語)、バトン、絵画・造形、書き方、お茶、和太鼓とプロの講師陣により、楽しく学び、子どもたちの無限の可能性を引き出しています。中でも、0歳児から行っているラポは、5歳児になる頃、英語劇が出来るようになったり、3歳



↑心がひとつに、組体操「久住山」



↑子どもたちが活躍！児童クラブ神楽部

から始めた絵画・造形では、4・5歳児で全国展に毎年5、6人入賞する事ができるようにになりました。

まさに、「継続は、力なり」様々な体験は、子どもたちにとつて糧となり、生きる力を生み出しています。

「子どもたちに、将来どんな人に育ってほしいか？」

長いスパンで考えながら、「今できる事は何か？それは、一人ひとりに繰り返し、くり返し丁寧保育すること！」この共通理解のもとに、職員の限りない熱意と愛情で子どもたちを日々接しております。

9月、敬老の日ふれあい行事で、地元の病院や老人ホームに



↑地元の高齢者とのふれあい交流

遊びに行き、心の通った温かい交流をさせていただきました。

卒園した後、働く親御さんの安心安全を引き受ける児童クラブも軌道にのり、神楽部は、お祭りや地域のイベントに呼ばれ地域に御恩返し。温かい拍手と大舞台は、子どもたちの大きな自信へとつながっています。全ての体験、経験が「生きる力」を育んでいます。

地域の方々に愛され、保護者と手をたずさえて、これからも子どもたちの15年先、20年先を見据えた保育を行っていきます。たえず聞こえる笑い声、たえず聞こえる叱り声！愛情たっぷりのにぎやかななおいり保育園に、ぜひ遊びに来てください。子育て相談・栄養相談等、お気軽にご相談ください。

(工藤 智子)

わがまち博物館

109

スパ直入は直入町上田北にある。川崎重工業(株)をオーナーとする「株式会社オートポリス」が運営する全長1430mの二輪専用の公認サーキット場であり、各種オートバイの技術向上を計りながら、結果として交通事故防止に繋げるという施設である。

沿革は昭和56年(1981)にカワサキオートバイの部品を作る「カワサキ大分製作所」として操業を開始したことに始まる。平成2年に現在のスパ直入のオンロードコースが営業を開始し、地元にとつて初めての、スピード感あふれるオートバイの走行を見ようと多くの見物者が訪れた。その後、バイクの初心者から中上級者まで楽しめる「アドベンチャー林間コース」と名づけられた4.3kmのオフロード(未舗装)コースが設けられた。現在はオンロードコースの



(資料 スパ直入提供)

オートレース場「スパ直入」

みが運営されているが、オートバイが爆音を轟かせ順位を競う走行会やミニバイクのレースなどが行われるほか、全日本ロードレース選手などを講師としての講習会など、多様なイベントが開催されている。こうした催しに九州各地、遠くは中国地方から多くのライダーが集まり活気ある施設となっている。

また、一般には知られていないが、県の防災航空隊のヘリコプターによる救助訓練に利用を提供している。

しかし、さまざまな事情で平成22年製造工場が操業を中止し、続いて林間のオフロードも閉鎖されサーキット場だけが残った。

その後、所有者の川崎重工業は利用されなくなった39畝に及ぶ広大な林野を、現金3千万円を添えて無償で竹田市に譲渡された。この土地は大分市中心部へ車で30〜40分、また近くに長湯温泉もあるという立地条件であり、厚意ある貴重な土地を、市としてどのように活用するかということについて「直入地域資源利活用懇話会」を設け、他のいくつかの案件とともに、有益な提言が行われるようさまざまな観点から検討している。

(清水 誠一)



新刊のご案内

【一般の本】

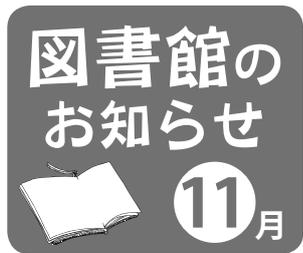
- ・笹の舟で海をわたる (毎日新聞社) 角田 光代
- ・癒し屋キリコの約束 (幻冬舎) 森沢 明夫
- ・群青のタンデム (角川春樹事務所) 長岡 弘樹
- ・フォルトウナの瞳 (新潮社) 百田 尚樹
- ・肌色のポートレート (光文社) 赤川 次郎
- ・ニッポン景観論 (集英社新書) アレックス・カー
- ・いちばんよくわかる! スポーツマッサージ (学研パブリッシング) 並木磨去光
- ・毎日が輝く、ものと私の"いい関係" (KADOKAWA) 沖 幸子
- ・マッサンとリタジャパニーズ・ウイスキーの誕生 (NHK出版) オリーヴ・チェックランド

【子どもの本】

- ・小さな町の風景 (偕成社) 杉 みき子
- ・月夜のバス (偕成社) 黒井 健
- ・いろいろのほん (ポプラ社) エルヴェ・テュレ
- ・つるばら村の魔法のパン (講談社) 茂市久美子
- ・地獄堂霊界通信 1~8巻 (講談社) 香月 日輪

【郷土の本】

- ・まるごとわかる大分県 (明石書店) 辻野 功他
 - ・句集 紅梅 (文学の森) 後藤 幸子
- 他50冊ほど入りました



休館日カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1 ㊦ 2 ㊧ 3 ㊨
2 ㊩ 3 ㊪	3 ㊫	4 ㊬	5 ㊭	6 ㊮	7 ㊯	8 ㊰ 9 ㊱ 10 ㊲
9 ㊳ 10 ㊴	10 ㊵	11 ㊶	12 ㊷	13 ㊸	14 ㊹	15 ㊺ 16 ㊻ 17 ㊼
16 ㊽ 17 ㊾	17 ㊿	18 ㊽	19 ㊾	20 ㊿	21 ㊽	22 ㊾ 23 ㊿
23 ㊽ 24 ㊾	24 ㊿	25 ㊽	26 ㊾	27 ㊿	28 ㊽	29 ㊾ 30 ㊿

(アミ)が図書館の休館日
 ㊦=荻図書室 ㊧=久住図書室
 ㊨=直入図書室

- 竹田市立図書館
TEL・FAX 63-1048
- 荻図書室 (荻駅交流館図書室)
TEL・FAX 68-2200
- 久住図書室
TEL 76-0717・FAX 76-0724
- 直入図書室
TEL 75-2240・FAX 75-2231

お知らせ

毎週月曜日が休館日のため、11月3日(月)文化の日、11月24日(月)秋分の日はお休みです。火曜日から日曜日は10:00~18:00まで開いていますので、お気軽にお立ち寄りください。

一般の本 「畑のおうち」 クラインガルテンの12ヵ月

岡崎英生著 (日本インテグレート)

家付き貸し農園「クラインガルテン」での週末ファーマー生活を、美しい写真とともに紹介。代表的な14種類の作物の育て方や、収穫した野菜などの調理法が「畑ごはん」の項目でまとめられています。何より貸し農園を遊び場としてたくましく育ててきたこうちゃん存在が、可愛い写真を通してほのぼのと伝わってきます。



子どもの本 「蛙となれよ冷し瓜」 一茶の人生と俳句

マシュー・ゴラブ文 脇明子訳 (岩波書店)

小林一茶の生涯を、33の俳句を織り交ぜてわかりやすく紹介している本です。この本はアメリカで出版された絵本を翻訳したのですが、風景や生きもののイラストがその句ごとに描かれ素敵な一冊となりました。英訳した3行の詩も掲載されています。

あなたも一句いかがですか？



今日の読み聞かせ



- ブックスタート
11月5日(水) 13:30~ (竹田市総合社会福祉センター)
- おはなしのへや
毎週火曜日 10:30~11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)
- おはなしルーム
11月13日(木) 14:00~14:30 (竹田幼稚園)
11月20日(木) 14:00~14:30 (南部幼稚園)

紙上作品展

画聖「田能村竹田」先生をしのぶ美術祭審査が10月10日、竹田市B & G直入海洋センター体育館で行われ、絵画の部(3,485点)、書写書道の部(1,578点)に出品された5,063点の中からそれぞれ28点が特賞に選ばれました。

授賞式は11月3日(月・祝)、久住公民館くじゅうサンホールにて行われます。特賞作品は11月1日(土)～11日4日(火)午前中まで久住公民館で展示されます。

また、11月18日(火)午後1時～11日24(月・振休)まで市民ギャラリー水琴館で再展示を行います。

今月号は文部科学大臣賞作品、及び市内の特賞受賞作品をご紹介します。(敬称略)



絵画の部 文部科学大臣賞
小野 礼貴 (豊後大野市立犬飼小5年)

書写書道の部

文部科学大臣賞

石田

千賀

(大分市立賀来小中学校6年)



大分県知事賞
工藤 心美 (城原小1年)



竹田市長賞
工藤 眞実 (竹田中3年)



竹田市議会議長賞
菊池 桃子 (荻小6年)



竹田市教育委員会教育長賞
大口 峻央 (豊岡小6年)



大分県造形教育研究会長賞
吉良 将人 (竹田中1年)



毎日新聞社賞
甲斐 悠希 (豊岡小3年)



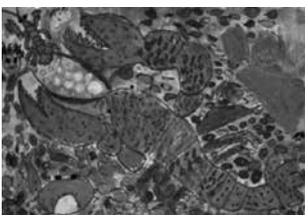
毎日新聞社賞
森迫 姫菜 (豊岡小1年)



毎日新聞社賞
内那 愛美 (白丹小2年)



(財)田能村竹田顕彰会理事長賞
工藤 凌空 (豊岡小4年)



竹田市造形教育研究会長賞
渡部 聡太 (宮城台小2年)



竹田市文化連盟会長賞
大塚 琉花 (直入小3年)



九州アルプス商工会長賞
吉岡 愛 (豊岡小2年)



竹田ロータリークラブ会長賞
上村 萌愛 (荻小5年)

片ヶ瀬から夕陽を激写してみませんか！

竹田南高校主催「秋の夕景写真コンテスト」、作品募集中！

古来夕日は、日本人にとって郷愁をそそる光景とされてきました。片ヶ瀬の大地から、阿蘇を背景に望む夕陽は圧巻です。片ヶ瀬に校舎実習場を構える、学校法人稲葉学園竹田南高等学校が「秋の夕景写真コンテスト」を行います。

平野孝光理事長は「我が校の生徒たちは、素晴らしい自然環境の中で、のびのびと学んでいることを広く知ってもらいたいと考え、コンテストを初めて開催することになりました。決定的瞬間をとらえた作品の応募をお待ちしています」と話しています。

募集期間 10月25日(土)～12月14日(日)

撮影場所 竹田南高等学校 片ヶ瀬校舎(竹田市片ヶ瀬320番地1)と周辺
※校舎敷地内の開放は平日のみで日没まで
(★10/17現在、日没17時20分～30分頃が撮影ベストタイムです)

テーマ 「片ヶ瀬校舎から見る夕景」

サイズ 「6つ切りサイズ」か「A4サイズ」の白黒・カラープリント

入賞作品 最優秀賞・3万円(1名)、優秀賞・各1万円(2名)、佳作・各5千円(3名)

審査 学校法人稲葉学園審査委員 3名

発表 2015年2月9日(月) 入賞者に直接通知、ホームページにて掲載

応募方法 作者の住所、氏名、電話番号、年齢、撮影年月日、作品名、作品に対するコメントを記入したもの(自作可)を、作品1枚ごとに作成し、作品の裏に張り付けてご応募ください。

●ご送付先・お問い合わせ 学校法人稲葉学園 竹田南高等学校(〒878-0013 竹田市大字竹田2509番地) ☎0974-63-3223 (<http://taketaminami.jp/>)



片ヶ瀬の美しい夕景



【応募規定】

- ・プロ、アマ問いません。どなたでもご応募出来ます。
- ・応募作品は未発表のものに限ります。
- ・1人2点までご応募できます。
- ・入賞作品の使用権は、すべて主催者に帰属し、写真展示、パンフレット、学校ホームページ、学校案内など広報・募集活動に使用させていただきます。
- ・応募作品は原則返却致しません。
- ・人物が被写体となる場合は、本人の承諾を得て応募してください。肖像権侵害などの責任を主催者は一切負いません。
- ・全ての入賞作品は受賞通知に記載する期日までに、原版をデジタルデータで提出してください。フィルムの場合は、写真店等でデジタルデータに変換してご提出をお願いします。



↑おじいちゃん、おばあちゃんの握手に応じる工藤さん



↑思いを込めて、歌ってくれました



歌で故郷に元気を届けたい！

竹田市出身の歌手・工藤えみさんが施設訪問

竹田市出身・女性ボーカリストの工藤えみさんが10月4日、市内久住町の介護老人保健施設「ヴァル・ド・グラスくじゅう」を訪問しました。

工藤さんはファーストシングル「すきだよ～いつかキミに伝えたいこと～」をリリースしたばかり。現在、九州キャンペーン中ですが、生まれ育った故郷・竹田の施設のみなさんに元気を届けようと、多忙なスケジュールの合間をぬって、駆けつけてくれたのです。

ステージでは、「Bring me!」ほか、全3曲を披露。会場の高齢者のみなさんからは、温かい拍手が贈られました。

工藤さんは「温かい拍手や声援をいただき、私の方が元気をもらってしまいました。竹田でまた歌いたいですね」と語ってくれました。

2015年秋公開予定の映画主演も決定し、今後もさらに活躍が期待されます！

←施設のみなさんと笑顔で！

美しい「月下美人」のお花見会

一晩限りの儚さを隣近所で楽しみました

10月1日、市内桜瀬にお住まいの阿南勝則さん宅にて、大事に育てた「月下美人」10輪が満開となり、隣近所の皆さんが集まりお花見大会が開かれました。

夜に花を咲かせ、一晩しか花を咲かせない「月下美人」。その儚さが魅力であり、美しいその姿からは、甘い香りがします。阿南さんによると、夕方から蕾が膨らみ始め、暗くなるにつれてだんだんと花が開いていったそうです。参加したみなさんは「月下美人」を眺めながら、感動と喜びを分かち合いました。



↑笑顔の花も咲きました(阿南さん宅)

郷土の植物

第116回

ノギラン (ユリ科)

阿孫 久見

(308)



日当たりのいい山地の草原や高い山の尾根筋に生育する高さ40センチほどの多年草です。全体に乾燥気味な感じの植物です。茎は直立し、ほとんど分枝しません。個体により分枝するものもあります。互生の葉は分厚いやや革質で茎の根元にロゼット（放射）状に数十枚が根生します。葉の形は基部が幅の狭い倒披針形で、大きさは長さ20センチ、幅が4センチほどです。

夏の頃、葉心から1本だけ出た茎の先端部の総状花序に径12ミリほどの淡黄褐色の6弁花を多数咲かせます。花弁は細い披針形で先が鋭くとがっています。和名はのぎを持ったランの意味ですがラン科ではありません。花弁がとがって見える姿からつけられたもので芒蘭の名があります。竹田ではくじゅう山系の山や高原でごくふつうに観察され、祖母山系では山頂一帯の縦走路沿いで観察されます。花期は6月から8月です。

第15回 たけた竹灯籠

竹楽

11/21(金)・22(土)・23(日)

(竹田市城下町一円)

◎NPO法人里山保全竹活用百人会 ☎0974-63-2638

市民ギャラリー水琴館

☎63-2200

〔開館時間〕9:00～17:00

〔休館日〕11月4日(火)、10日(月)、17日(月)、25日(火)

○『二九志乃会作品展』

10月29日(水)～11月9日(日)

二九志乃会の会員の作品(絵画・陶芸・型染・書道・パッチワークなど)約70点を展示。(佐藤昭次☎63-1222)

○『大分県市町村職員年金者連盟竹田支部第3回趣味展』

11月11日(火)午後～11月16日(日)

会員の作品(絵画・写真・木彫・手芸・掛物・木版画・書道ほか)約100点を展示します。

(大分県市町村職員年金者連盟竹田支部 ☎090-4770-6901)

○『第66回画聖「田能村竹田」先生をしのぶ美術祭特賞作品展』

11月18日(火)午後～11月24日(月・振)

「田能村竹田」先生をしのぶ美術祭で、特賞に選出された作品(絵画28点・書写書道28点)を展示します。

(竹田市教育委員会生涯学習課 ☎63-4817)

○『工藤敬一写真展』

11月27日(木)～12月7日(日)

来年で米寿を迎えるアマチュア写真家工藤敬一氏。これまでの集大成となる写真展です。

(市民ギャラリー水琴館 ☎63-2200)

※展示内容の詳細については、申込者へ直接お問い合わせください。

歴史資料館

☎63-1923

〔開館時間〕9:00～17:00

〔休館日〕11月4日(火)、10日(月)、17日(月)、25日(火)

○特別展『中川秀成の戦い～佐賀関合戦を読む～』

11月1日(土)～12月14日(日)

岡藩中川家の運命を決めた慶長5年(1600年)の『佐賀関合戦』について紹介する展示です。「天下分け目」の関ヶ原の戦いに中川秀成はどのように関わったのか、中川家をピンチに追い込んだ石垣原の戦いで家臣の行動とは、多くの犠牲を払った臼杵城攻めと佐賀関合戦はどのような戦いだったのか、今に伝わる古文書から読み解いていきます。

古文書実践講座受講生募集

大分県立先哲史料館の協力で、古文書の基礎と扱い方、解読の基礎や整理の方法を学ぶ「古文書実践講座」を開講します。地域や家に伝えられた古文書などの史料に関心のある方々のご参加をお待ちします。

会場 市民ギャラリー水琴館会議室

募集人員 20名(先着順) ※受講無料

日程 第1回(11月24日(月))、第2回(11月29日(土))
第3回(12月6日(土))、第4回(12月13日(土))

時間 13:30～17:00

内容 ①先哲史料館研究員により講義
②歴史資料館専門員による演習●お申込み・お問い合わせ 竹田市立歴史資料館☎63-1923
／市民ギャラリー水琴館☎63-2200

平成26年度大分県記録史料所在確認調査報告会

『竹田の古文書—ふるさとのことを語ろう—』

歴史資料館では古文書の収集や調査に取り組んでおり、市民の方々にも古文書の解読に参加してもらっています。また、大分県立先哲史料館と一緒に「記録史料所在確認調査」を行ってきました。今回、調査成果などを紹介する報告会を開催します。古文書のことや地域の歴史と文化について参加者で語り合いませんか。

日時 11月18日(火) 13:30～

会場 竹田分館(旧一味楼)

内容 ①先哲史料館研究員による報告
②フォーラム「古文書を調べること、受け継ぐこと」

主催 大分県立先哲史料館、竹田市教育委員会

●お問い合わせ 竹田市立歴史資料館 ☎63-1923

管理に困った「古文書」がありませんか？

ふるさとの歴史と文化をより深く知ることのできる古文書は大事な文化財です。「古文書」を未来へ受け継いでいくことに大きな意味があります。家に残された古文書から、いまだに明らかになっていない竹田の歴史の重要な部分が見えるかもしれません。古文書を管理できなくなったがどうしたらよいかなど、古文書に関する相談を受け付けています。捨ててしまう前にまずは資料館までお知らせください。

●お問い合わせ 竹田市立歴史資料館 ☎63-1923

探しています！

岡城の写真及び絵図ありませんか？

岡城跡の史跡整備が進められて30年を迎えます。30年を迎え、今後より良い整備を目指すために、幅広い資料収集が求められます。そこで、岡城の歴史が刻まれた写真や絵図等をお持ちの方は、ぜひ文化財課までご連絡ください。なお、写真及び絵図等は昭和20年以前のもので、ご連絡をいただいた資料につきましては、実見のうえ、写真撮影等をさせていただきますので、よろしくお願ひします。

●お問い合わせ 竹田市教育委員会文化財課 ☎63-4818

キ-リ-ト-リ-セ-シ

国指定史跡 岡城跡



家族無料観覧券

有効期間

平成26年11月15日(土)から12月14日(日)まで
この券を切り取り、登城の際に料金所に提出してください。1枚につき、1家族が無料で観覧できます。

竹田市教育委員会文化財課

年金

納めた国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です。

国民年金保険料は所得税法及び地方税法上、健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様に、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

控除の対象となるのは、平成26年1月から12月までに納められた保険料の全額です。過去の年度分や追納された保険料も含まれます。

また、ご自身の保険料だけではなく、配偶者やご家族(お子様等)の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

なお、平成26年中に納付した国民年金保険料について、社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときに、領収証書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

このため、平成26年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方には、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送られますので、申告書の提出の際には必ずこの証明書または領収証書を添付してください。(平成26年10月1日から12月31日までの間に、今年はじめに国民年金保険料を納められた方へは、翌年の2月上旬に送られます)

税法上とても有利な国民年金は、老後はもちろん不慮の事故など万一のときにも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れのないようキチンと納めましょう。

●お問い合わせ

大分年金事務所 国民年金課 ☎097-552-1211

消費者行政

消費生活相談窓口からのお知らせ

一借金問題でお困りの方へ

1. 趣旨

全国一斉「多重債務者相談強化キャンペーン2014」を実施中です。その一環として、借金・債務整理無料相談会を開催し、弁護士・司法書士が相談に応じます。

2. 日時・開催場所

11月11日(火)	13:00~16:00	宇佐市
11月12日(水)	13:00~16:00	杵築市
11月13日(木)	13:00~16:00	九重町
11月20日(木)	13:00~16:00	由布市

※電話による事前予約制

3. 内容

弁護士、司法書士が多重債務に関する無料相談(約

岡城跡のボランティア石垣清掃

10月18日、国指定史跡「岡城跡」で九州電力とグループ企業職員ほか、市職員ら約120人が石垣の雑草や雑木を取り除くボランティア作業を行いました。

美しい紅葉を楽しみにお越しになるお客様をきれいな石垣で迎えることができます。

ご協力ありがとうございました。



30分)を行います。

●お問い合わせ 竹田市消費生活センター(竹田市市民課内) ☎63-4834

税務

差押財産合同公売会を開催します

竹田市では市税等徴収のため差押えた動産の公売を実施しています。今回は佐伯市、臼杵市、大分県との合同で下記のとおり公売会を実施します。

日時 平成26年11月30日(日)

開場9:30 入札開始10:00

会場 佐伯市弥生B&G海洋センター体育館(佐伯市弥生大字上小倉1222番地)

公売予定物品数

約200点(日用品、電化製品、釣具など)

公売方法 入札形式

必要なもの ①印鑑 ②購入代金 ③身分証明書

④委任状(代理人が入札する場合)

●お問い合わせ

竹田市税務課管理係 ☎63-1111 (内線122)

個人住民税の給与からの「特別徴収」とは?

給与からの特別徴収とは

事業主(給与支払者)が、所得税の源泉徴収と同様に個人住民税の納税義務者である従業員等(給与所得者)に代わって、毎月支払う給与から個人住民税を徴収し納入していただく制度です。

※地方税法第321条の4及び各市町村の条例により定められています。

まだ、特別徴収を実施されていない事業主の皆様は、特別徴収への切り替えに必要な手続を、従業員の住所地の市町村税務担当課宛てに行っていただきますようお願いいたします。

※退職者や専従者給与、定期的に給与が支給されない方や給与から税額を引ききれない方は、普通徴収にできます。

特別徴収は従業員に以下のようなメリットがあります

①従業員が自ら金融機関に出向き納税をする手間が省けます。

②給与から引かれるので、納め忘れがありません。

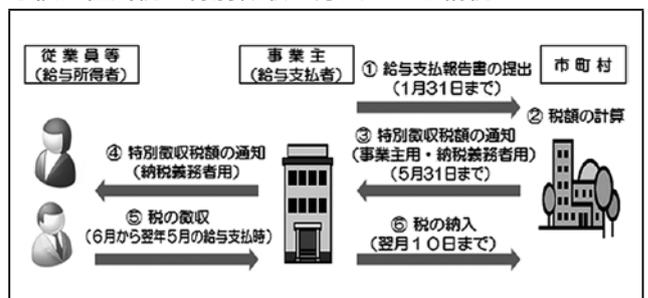
③毎月の給与から年12回に分けて引かれるので、1回当たりの負担が少なくなります。

(特別徴収でない場合は、原則として1年分を4回で納めていただきます)

特別徴収は事業主の方に税額を計算していただく必要はありません

個人住民税は、前年中の所得に対して課税されるため、所得税のように事業主が税額を計算する必要はありません。

◎個人住民税の特別徴収の方法による納税のしくみ



普通徴収理由内訳書

一定の事由により個人住民税の特別徴収を行うことができない場合は、給与支払報告書と共に「普通徴収理由内訳書」の提出をお願いいたします。

個人住民税の普通徴収理由内訳書		
略号	普通徴収理由（下記以外の理由は不可）	人数
(事業所全体 ↓)		
A	総受給者数が2名以下	人
(従業員毎 ↓)		
B	他の事業所で特別徴収されている(乙欄該当者含む)	人
C	給与から税額が引ききれない	人
D	給与支払日が不定期	人
E	退職者・退職予定者	人
普通徴収合計人数		人

普通徴収として取り扱うべき給与受給者の人数と理由ごとの内訳は上記のとおりです。

事業所名 _____

※この様式のあとに、対象者の給与支払報告書を用意して、各給与支払報告書の摘要欄に略号(A、B…)を必ず記入してください(乙欄該当者と退職者(予定者含む)は所定の欄にその旨の記入があれば省略できます)。

A：総受給者数が2名以下

竹田市外の受給者を含む全受給者が2名以下の場合には普通徴収を選択できます。

B：他事業所での特徴者・乙欄該当者

他の事業所で特別徴収している場合をいいます。

C：給与から税額が引ききれない

27年中の給与支払が大幅に減る見込みのため税額が引けなくなる場合をいいます。

D：給与支払日が不定期

給与の支払が毎月でなく不定期で月々の天引きが不可能な場合をいいます。

E：退職者・退職予定者

平成26年度の退職者、平成27年3月末までに退職予定の方。

●お問い合わせ

竹田市税務課 ☎63-1111（内線125・126・127）

竹田税務署からのお知らせ

●平成26年分給与所得の年末調整説明会

開催日時	場所	対象者
11月17日(月) 午後2時～午後3時30分	竹田市本庁舎 3階会議室	荻地域、久住地域、直入地域の源泉徴収義務者
11月18日(火) 午前10時～午前11時30分		竹田市(上記以外)の源泉徴収義務者
11月18日(火) 午後2時～午後3時30分		

消 防

平成26年秋の全国火災予防運動 11月9日(日)～15日(土)
「もういいかい 火を消すまでは まあだだよ」
 (平成26年度 全国統一防火標語)

11月9日(日)から15日(土)の間、秋の全国火災予防運動が実施されます。

期間中は消防団による火災防御訓練や、消防車両による防火広報を行い、火の用心を呼びかけます。これからの季節は空気が乾燥し、暖房器具等の使用も増え、火災が発生しやすい時期になります。火の取り扱いに十分注意をしてください。

竹田市では、今年25件の火災が発生しています。出火原因の多くが、枯れ草等の焼却中に周囲に延焼し、火災になったものです。枯れ草等を焼却する場合は、消防署へ届出をお願いします。

背負い式消火水のうち(ジェットシューター)の貸出しを行っています！

寄せ焼きなどを行う際に、延焼を防止する消火器具として「背負い式消火水のうち(ジェットシューター)」の貸出しを行っています。希望される方は竹田市消防本部・消防団各分団または竹田市各支所へお問い合わせください。

●お問い合わせ 竹田市消防本部 ☎63-0119

市民課

ご存知ですか？本人通知制度

住民票の写し等の第三者交付に係る本人通知制度について

竹田市では、住民票の写しや戸籍謄抄本などの第三者交付に係る「本人通知制度」を実施しています。

この制度は、本籍が記載された住民票の写しや戸籍謄抄本などを第三者(本人の代理人を含む)に交付した時に、その交付の事実を事前に登録した本人に対して通知するものです(※但し、請求者の氏名・住所等は通知されません)。

この通知により委任状の偽造などによる不正請求・取得の早期発見や、身元調査の抑止につながることを期待されます。

○申請に必要なもの

印鑑と下記の書類を持参してください。

- ・本人確認書類(運転免許証など)
- ・法定代理人…法定代理人の資格を有する証明書類等
法定代理人の本人確認書類
- ・任意代理人…委任状、任意代理人の本人確認書類

○受付窓口 竹田市市民課、各支所いきいき市民課

※詳細は竹田市市民課(☎63-4804)、各支所いきいき市民課までお問い合わせください。なお、竹田市のホームページにも掲示しています。

月間・その他

- 児童虐待防止推進月間
- 下請取引適正化推進月間
- 子ども・若者育成支援強調月間 ～いのち輝くみんなの未来～
- 教育・文化週間(11/1(土)～7(金))
- 文化財保護強調週間(11/1(土)～7(金))
- 秋季全国火災予防運動(11/9(日)～15(土))
- 税を考える週間(11/11(火)～17(月))
- 全国糖尿病週間(11/14(金)～11/20(木))
- 全国一斉「女性の権利ホットライン」強化週間(11/17(月)～23(日))

第10回竹田市社会福祉大会

『地域の絆を深め安心して暮らせる心豊かな福祉のまちづくり』

- 日時 11月8日(土) 9:00～開式
竹田市総合社会福祉センター
- 内容 開会行事、表彰並びに感謝状の贈呈
10:30～ 講演会
- 講演 「笑って元気～生涯現役のすすめ」
矢野 大和氏 (おおいだ観光大使・県南落語組合会長)
- お問い合わせ 竹田市福祉事務所 ☎63-1111 (内線151)

- 1
- ・(御客屋)「熊本県立大津高等学校美術コース絵画展」～11/30(日)
 - ・田能村竹田180年祭(茶掛展・遺墨展) 9:00～(旧竹田荘画聖堂)
 - ・第27回西宮クライダー競技会(久住滑空場格納庫前)～9日(回)まで
 - ・[歴史資料館]特別展『中川秀成の戦い～佐賀関合戦を読む～』～12/14まで
 - ・[水琴館]企画展『二九乃志会作品展』～11/9まで

2

- ・竹田市消防団竹田方面隊第4分団「防災防衛訓練」7:00～(入田地区)
- ・田能村竹田180年祭(茶会)～3日まで9:00～(旧竹田荘母屋)
- ・第15回姫岳地区文化祭並びに敬老会 10:00～(姫岳分館体育館及びお祖母学舎)
- ・宮砥地区文化祭10:30～(宮砥分館体育館)
- ・第20回メンヒルの里おこし弓祭り大会 13:00～(森入(轄社境内))

3

- 文化の日
- ・第9回トマト天国inおぎ
 - ・第35回秋ふるさと祭り 9:00～(荻福祉健康工房)
 - ・第66回画聖「田能村竹田」先生をしのぶ美術祭表彰式 10:30～(久住公民館くじゅうサンホール)
 - ・竹田市功労者表彰式 13:00～(竹田市総合社会福祉センター)

4

- ・荻の里温泉休館日
- ・おはなしのへや10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)
- ・こころの健康相談 13:30-15:30 (直入保健福祉センター)；要予約(☎63-3346)

5

- ・県下一斉情報伝達訓練(サイレン吹鳴) 10:00～
- ・第12回竹田市農業委員会総会 9:30～(竹田市本庁舎3階委員会室)
- ・陽目の里「名水茶屋」休業日
- ・4・10か月児健康診査(4か月) 13:00-13:15受付(10か月) 13:15-13:30受付(竹田市総合社会福祉センター)※15:30終了予定
- ・ブックスタート13:30～(竹田市総合社会福祉センター)

6

- ・健康相談 8:30～10:30 (竹田市総合社会福祉センター 保健指導室)
- ・竹田温泉「花水月」休館日

7

- ・暮らしのサポートセンター・荻「しらみず」設立総会 14:00-16:00 (竹田市荻老人福祉センター)

8

- ・第24回全国消防操法大会 9:00～(東京臨海広域防災公園) ※竹田市消防団直入方面隊第1分団第3部(小型ポンプ操法の部)出場
- ・第42回荻地域男子バレーボール大会 9:00～(錦ヶ丘中学校・荻小学校・荻公民館各体育館 ※開会式は錦ヶ丘中学校体育館)
- ・童謡と絵本の会 10:00-11:30 (佐藤義美記念館このおうち)

9

- ・第47回荻地域女子バレーボール大会9:00～(錦ヶ丘中学校・荻小学校・荻公民館 各体育館 ※開会式は錦ヶ丘中学校体育館)
- ・平成26年度竹田市文化連盟秋季芸能祭 11:00～(久住公民館くじゅうサンホール)
- ・叶野自治会収穫祭・健康まつりに伴う講演:演題「語る！考えよう！ふるさと～心の源」15:00-16:00 (叶野自治会公民館)

10

- 技能の日
- ・[水琴館]企画展『大分県市町村職員年金者連盟竹田支部第3回趣味展』～11/16まで
 - ・おはなしのへや10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)

11

- ・[水琴館]企画展『大分県市町村職員年金者連盟竹田支部第3回趣味展』～11/16まで
- ・おはなしのへや10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)

12

- ・陽目の里「名水茶屋」休業日
- ・子牛市場 9:30～(豊後豊肥家畜市場)

13

- ・おはなしルーム14:00-14:30 (竹田幼稚園)
- ・竹田温泉「花水月」休館日
- ・竹田法人会「税を考える週間」公開講座(第1部)金融取引等の基礎知識について等(九州財務局)(第2部)改正相続税について(税務署) 14:30-16:00※受講無料(竹田商工会議所2階ホール) 田商工会事務局(竹田商工会議所内) ☎64-0042

14

- ・くらしのサポートセンター直入「ゆのはな」1周年祭 10:00-13:00 (竹田市直入高齢者コミュニティセンター)
- ・平成26年度竹田市男女共同参画推進大会「父親を築きもう！～笑っている父親が社会を変える～」講師:安藤哲也氏(NPO法人タイガーマスク基金代表理事) 18:30-20:30 (総合社会福祉センター)

15

- ・就職セミナー&合同企業就職相談会 13:00-16:00 (竹田市総合社会福祉センター)
- ・野焼き陶芸体験ワークショップ(ひ入れ) 13:00～/皆川洋一氏講演会 14:00～(TSG竹田総合学院)

16

- ・第47回荻地域女子バレーボール大会9:00～(錦ヶ丘中学校・荻小学校・荻公民館 各体育館 ※開会式は錦ヶ丘中学校体育館)
- ・平成26年度竹田市文化連盟秋季芸能祭 11:00～(久住公民館くじゅうサンホール)
- ・叶野自治会収穫祭・健康まつりに伴う講演:演題「語る！考えよう！ふるさと～心の源」15:00-16:00 (叶野自治会公民館)

17

- ・おはなしのへや10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)

18

- ・おはなしのへや10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)

19

- ・おはなしのへや10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)

20

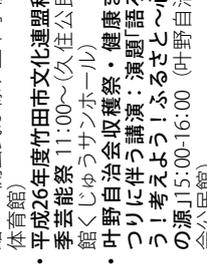
- ・おはなしのへや10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)

21

- ・おはなしのへや10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)

22

- ・おはなしのへや10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)



※1 竹田市歩こう会 ☎62-2501 (山本)

※2 竹田創生館 ☎63-4100

農業委員会事務局
農地係からのお知らせ

●お問い合わせ 竹田市農業委員会事務局 ☎63-4815
・農地に係る各種申請受付の締め切りは、毎月15日です(15日が土日の場合は直前の金曜が締切日となります)。

<p>16</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県道阿蘇くじゅう公園線芝歩道完成式並びに天空のブロンクス入居10:00～(沢水キャンパス入口交差点) ・道の駅すどう大収穫祭10:00～(道の駅すどう) ・第68回竹田市駅伝競走大会10:00スタート(竹田市文化会館前) ・野焼き陶芸体験ワークショップ(窯出し・展示) 8:00～(表書き) 11:00～(TSG竹田総合学院) 	<p>17</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【納期限】(県税)・個人事業税2期 (竹)大分県豊後大野県税事務所 ☎0974-22-7501 ・【萩・久住・直入地域の源泉徴収義務者】年末調整説明会 14:00-15:30(竹田市本庁舎3階会議室) ・【萩の里温泉休館日】 	<p>18</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【水琴窟】企画展「第66回画聖田能村竹田」先生をしのぶ美術祭 特賞作品展」～11/24(月・振)まで ・【竹田市(統・久住・直入地域以外)の源泉徴収義務者】年末調整説明会 10:00-11:30 (竹田市本庁舎3階会議室) ・【おはなしのへや】10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや) ・【竹田市(統・久住・直入地域以外)の源泉徴収義務者】年末調整説明会 14:00-15:30 (竹田市本庁舎3階会議室) 	<p>19</p> <p>食育の日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・温泉療養文化館「御前湯」休館日 ・陽目の里「名水茶屋」休業日 ・年金相談完全予約制 10:00-15:00(竹田市高齢者いきいき交流センター) ・妊婦歯科検診 13:00-13:10(竹田市総合社会福祉センター)※14:30終了予定 ・3歳児健康相談 13:30-15:00(竹田市総合社会福祉センター)※15:30終了予定 ・大分県行政書士会無料相談会 13:00-16:00(大分県行政書士会(竹田市)) (竹)大分県行政書士会事務局 ☎097-537-7089 	<p>20</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竹田温泉「花水月」休館日 ・成牛市場 9:30セリ開始(豊後豊肥家畜市場) ・5歳児健康診査 13:00-13:20(竹田市総合社会福祉センター)※16:00終了予定 ・こころの健康相談 13:30-15:30(萩福祉健康エリア)：要予約(☎63-3346) ・おはなしのへや 14:00-14:30(南部幼児保育園) ・ドイツ交流25周年記念式典 17:00～(パルククラフ) 	<p>21</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【中川秀成、佐久間盛政(玄蕃)と虎姫展】(資料展) 13:00-21:30(最終日は19:00まで) ※入場無料(友修別館)～23日(日)まで (竹)竹田と金沢を結ぶ会 ☎090-1165-4745 ・【竹楽】安全祈願祭並びにオープニングセレモニー 15:45～(十六羅漢)石段下) 	<p>22</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2014南山荘ふれあい祭り 13:00～(南山荘) ※民踊や神楽、フードコーナー等あり ・たけた竹灯籠「竹楽」 17:00-21:00
<p>23</p> <p>勤労感謝の日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たけた竹灯籠「竹楽」17:00-21:00 ・第23回入田地区合同文化祭・敬老会 10:00～(祖峰小学校体育館) ・【「玄蕃と虎姫」出版記念講演会】13:30-15:30 ※入場無料(秋山蔵版画館2階) (竹)竹田と金沢を結ぶ会 ☎090-1165-4745 	<p>24</p> <p>振替休日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第5回廣瀬武夫杯争奪少年柔道大会 9:30開会式 ※海上自衛隊所蔵「廣瀬武夫柔道着」特別展示(大分県立竹田高校体育館) ・奏リコーナーアンサンブル第10回定期演奏会 13:30開演(久住公民館くじゅうサンホール) 	<p>25</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや) ・こころの健康相談 13:30-15:30(竹田市総合社会福祉センター)：要予約(☎63-3346) 	<p>26</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陽目の里「名水茶屋」休業日 	<p>27</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竹田温泉「花水月」休館日 ・【水琴窟】企画展「工藤敬一写真展」～12/7日まで ・こころの健康相談 13:30-15:30(久住保健センター)：要予約(☎63-3346) ・第61回ビノキオコンサート～大人と子どものための音楽・会 at 竹田市立久住中学校 14:50開演 15:40終演 予定 (竹)久住中学校 ☎76-0049 	<p>28</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「市長とふるさと竹田を考える」各学校訪問事業 10:40-11:30(竹田南部中学校) 	<p>29</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「絞り染め“豊後”に出会う旅展」オープニングセレモニー 13:00～(安藤宏子先生記念講演会) 14:00～ ・小中学生対象 絞り染めワークショップ 12:00～15:00(TSG竹田総合学院) (申込み：竹田市企画情報課 ☎63-4801)



30

- ・平成26度大分県消防大会 9:30～(久住公民館くじゅうサンホール)
- ・「ワクワク長湯劇団」旗揚げ公演 13:30開演 14:00開演 ※入場無料(直入公民館大ホール)

平成26年度 竹田市男女共同参画推進大会

日時 11月14日(金)18:30～20:30

場所 竹田市総合社会福祉センター多目的ホール

講演 「父親を楽しもう！～笑っている父親が社会を変える～」

講師 安藤 哲也氏(NPO法人タイガイマस्क基金代表理事)

●お問い合わせ 竹田市人権・同和対策課 ☎63-1111 (内線290)

■2014年12月上旬の予定

12月1日(月)

- ・【納期限】(市税)・固定資産税4期、国民健康保険税8期、介護保険料・後期高齢者医療保険料5期

12月2日(火)

- ・おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや)
- ・「市長とふるさと竹田を考える」各小学校訪問事業(狭小中学校)

12月5日(金)

- ・久住地域人権啓発推進講演会 18:00～(久住公民館くじゅうサンホール)

12月6日(土)

- ・狭地域人権啓発推進講演会 13:30～(緑ヶ丘中学校体育館)
- ・第10回歳未助け合いチャリティショー【午前の部】10:00～12:00 / 【午後の部】14:00～16:00(直入公民館)

12月7日(日)

- ・直入地域人権啓発推進講演会 14:00～(直入公民館大ホール)

人権学習級

「人権について一緒に考えてみませんか？」

日時 11月19日(水)15:00～

会場 竹田市本庁舎3階会議室

テーマ 「身近にある人権・同和問題とその背景」

講師 大分県人権問題講師団 後藤 群逸氏

●お問い合わせ 竹田市教育委員会 生涯学習課 ☎63-4817

※受講を希望される方は事前にご連絡ください。

11月行政相談員による行政相談所開設一覽

地域	相談日	開催時間	開催場所
竹田	11月19日(水)	10:00～12:00	竹田市総合社会福祉センター相談室
萩	11月20日(木)	10:00～12:00	萩支所 1階厚生室
久住	11月19日(水)	10:00～12:00	久住公民館 健康相談室
直入	11月19日(水)	10:00～12:00	直入支所 小会議室

●お問い合わせ 竹田市総務課行政係 ☎63-1111 (内線211)

※行政相談に関するお問い合わせは、行政相談委員まで(竹田)小河晴義 ☎62-3662 (萩)太田正一 ☎68-2480 (久住)本郷俊一 ☎76-1304 (直入)児玉龍明 ☎75-2426

「陽目の里名水茶屋」の年内の営業は、11月30日迄です。

農業

「農業就職ガイダンス・農業法人合同就職相談会」

農業法人等に雇用されて働いてみたい方を対象にガイダンス及び相談会が開催されます。ガイダンスでは、農業法人で雇用されて働いている先輩就農者の方の講演があり、農業について理解を深めることができます。相談会には法人20社がブースを出展予定で、企業担当者と直接話をすることができます。

- 日時 12月6日(出) 11:00~16:00
ガイダンス(11:00~13:00) 相談会(11:00~16:00)
場所 コンパルホール多目的ホール(大分市)
申込み ガイダンス(要事前申込) 相談会(申込不要)
料金 無料
●お問い合わせ 大分県農業会議 ☎097-532-4385

福祉

病児・病後児保育が始まります

小さいお子さんが病気になると、看病のため仕事を休むなどの経験があるかと思います。竹田市では、子育てと就労等の両立を支援し、より子育てしやすい環境を整えるため、病気の急変の予見がなく、回復期にある児童を一時的にお預かりする「病児・病後児保育室 すずめの子」(竹田市社会福祉協議会玉来分所併設)を本年度開設します。

【利用できる方】

- 次のすべてに該当する児童です。
- ①市内に住所があり、現在保育園(所)・幼稚園・小学校に通っている児童で、概ね6か月から小学校3年生まで
 - ②病気の急変期の予見がなく、回復期にあるが、集団活動が困難であること
 - ③保護者の勤務等の都合で、家庭での保育が困難であること

【開設時期】12月上旬

【登録方法】

- ・事前に「病児・病後児保育事業利用登録申請書」に必要な事項を記入の上、福祉事務所子育て支援係または各支所いきいき市民課まで提出し、登録をお願いします。なお、申請書については11月以降、現在通っている園(所)や学校等を通じて配布するほか、市のホームページに掲載予定です。

【利用の流れ】

- ①予約
利用希望日の前日までに直接、「すずめの子」に電話して予約してください。
- ②医師の受診
かかりつけ医で受診し、病児保育室の利用を希望することを医師に伝え「病児・病後児保育病状連絡票」を発行してもらいます。(医療機関毎に文書料が発生します)
- ③利用
「利用申請書」と「連絡票」、保育に必要なものを持って病児保育室「すずめの子」へお越しください。

【利用料】

- ・利用時間に関わらず一律1,000円。ただし生活保護受給者及び住民税非課税世帯は無料。

【利用にあたっての注意】

- ・1日の利用定員が決まっているため、希望に添えない場合があります。
- ・預かりの途中で容態が変わった場合等は、保護者の方にお迎えをお願いします。

- お問い合わせ 竹田市福祉事務所子育て支援係 ☎63-4811
※詳細は、市報12月号でお知らせします。

11月は「児童虐待防止推進月間」です

平成26年度推進月間標語

『ためらわず 知らせてつなぐ 命の輪』

児童虐待に関する相談対応件数は依然として増加しており、特に子どもの生命が奪われるなど重大な事件も後を絶たない状況において、児童虐待問題は社会全体で解決すべき重要な課題となっています。

このため、11月を児童虐待防止推進月間と定め、家庭や学校、地域など社会全般にわたり、深い関心と理解が得られるよう取り組みを推進することとしています。

児童虐待について見たり、聞いたり、不審に思われる場合は、児童相談所や福祉事務所へご連絡ください。連絡いただいた方の個人情報、秘密事項は厳守します。

●ご連絡・お問い合わせ

児童相談所全国共通ダイヤル(☎0570-064-000)
大分県中央児童相談所(☎097-544-2016)
竹田市福祉事務所(☎0974-63-4811)

住宅

公営住宅の入居者を募集します

1. 公営住宅(市営4戸、県営6戸)

地域	住宅名	戸数	備考
竹田	玉来第2団地	1	单身可能
	七里団地	1	※1
	県営下矢倉住宅	6	※2
久住	桐迫住宅	2	单身可能

※1 高齢者・障がい者向け住宅

※2 住宅の階数によって入居条件が異なります。センターまでお問い合わせください。

2. 特定公共賃貸住宅(1戸)

地域	住宅名	戸数	備考
竹田	七里第2団地	1	35歳以下 单身のみ

申込方法

竹田市住宅管理センター(市役所建設課内)または各支所産業建設課に備え付けている入居申込書に必要な事項を記入の上、提出してください。なお、所得制限等の入居要件がありますのでご注意ください。

募集期間 平成26年11月10日(月)~21日(金)

※土・日を除く

抽選日 平成26年11月27日(木) 10時~(市役所)

入居時期 12月中旬ごろ(県営は平成27年1月)

次回の募集月は平成27年1月です。

詳細は大分県住宅供給公社のホームページをご覧ください。

●お問い合わせ

竹田市住宅管理センター(市役所建設課内) ☎63-4400

相談

全国一斉【女性の人権ホットライン】強化週間

夫やパートナーからの暴力、職場でのセクシャルハラスメント、つきまとい(ストーカー)、その他の人権問題の相談ができます。秘密は厳守されますのでお気軽にご利用ください。

日時 11月17日(月)~23日(日)

平日 8:30~19:00 土・日 10:00~17:00

電話番号 0570-070-810 (全国共通/大分地方法務局)

担当者 人権擁護委員 法務局職員

●お問い合わせ 大分地方法務局人権擁護課 ☎097-532-3368
※大分地方法務局では、上記以外でも平日の8:30から17:15まで、専用電話(0570-070-810)や、面談でも常時相談に応じています。

「視覚障がい教育相談(巡回相談)」

大分県立盲学校では、視覚に関わる巡回教育相談を実施いたします。

日時 12月4日(木) 10:30~15:00
場所 豊後大野市中央公民館
対象 視覚障がいのある幼児・児童・生徒・成人、及びその保護者・関係者(保育士・教員等)
内容 家庭での接し方や、保育・教育・医療に関すること
申込方法 竹田市教育委員会学校教育課に「視覚障がい教育相談票」がありますので、必要事項を記入の上、お申し込みください。
申込期日 11月11日(火)
相談担当 大分県立盲学校(大分市金池町3-1-75) ☎097-532-2638

無料「人権特設なんでも相談所」開設

心配ごと、困っていること、何か心に引っかかることがあれば、思い切って相談してください。秘密は守られます。難しい手続きもなく、相談料は無料です。

会場	場所	電話	期日
竹田	総合社会福祉センター	63-3360	12月5日(金)
荻	福祉健康エリア	68-3050	12月8日(月)
久住	久住支所1F会議室	76-1111	12月8日(月)
直入	直入公民館	75-2240	12月4日(木)

[相談時間] 10:00~15:00

●お問い合わせ 竹田人権擁護委員協議会・大分地方法務局 竹田支局 ☎62-2315

募集

五感で巡る竹田遺産の旅 参加者募集

~南蛮文化振興室 室長 後藤篤美氏ガイド付!!~

開催日 12月10日(水)
テーマ 【“隠し”キリシタンの里巡り】
参加費 1,500円(昼食代・資料代)
定員 20名
行程 [直入支所(9:00) / 久住支所(9:30) / 荻エリア(9:30)] 文化会館駐車場集合(10:00)→サンチャゴの鐘、古田織部灯籠(歴史資料館)→

キリシタン洞窟礼拝堂→久戸稲荷→聖ヤコブ像
※特別展示→昼食→瀧廉太郎記念館→鏡処刑場跡→岡城跡・二の丸井戸→文化会館駐車場到着(15:00頃)→[各支所等]

※滑りにくい靴でご参加をお願いします

※申込み締切 12月8日(月)まで

●お申込み 竹田市観光ツーリズム協会 ☎63-0585
[次回予告] 3月27日(金) テーマ【しだれ桜観賞と歴史ロマンの旅】

平成26年度陸上自衛隊、高等工科学校生徒を募集します

対象者 15歳以上17歳未満の男子
受付期間 平成26年11月1日(土)~平成27年1月9日(金)
試験期日・場所 平成27年1月24日(土) 大分商工会議所

●お問い合わせ 自衛隊大分地方協力本部竹田地域事務所 ☎63-3320

求人 ハローワーク豊後大野竹田市ふるさとハローワーク ☎63-1101

①栄養士1人15.2万円 ②自動車整備工1人18~23万円
③店長候補1人18~28万円 ④農業スタッフ3人18~25.7万円
⑤介護助手1人13.2~15.4万円 ⑥ホールスタッフ1人18~25万円
⑦建築技術者2人20~35万円 ⑧調理員1人14.4~14.9万円
⑨フロント係1人12.6~15.2万円 ⑩介護業務1人14~16万円
⑪測量員2人15~30万円 ⑫ガソリンスタンドスタッフ1人12.3万円

[パート求人(時給)]

⑬清掃作業員1人750~777円 ⑭医療事務1人700~750円
⑮接客係2人750~800円 ⑯作業員3人700~800円
⑰書店販売員1人700円 ⑱弁当製造販売員1人700円 ⑲事務員1人690円
⑳調理補助員3人700円 ㉑製造スタッフ2人750~850円
㉒袋詰め作業員1人677~680円 ㉓仕分作業員3人800円 ㉔運転手1人800円

登録試験

臨時職員採用候補者名簿登録試験のお知らせ

大分県では、県の本庁及び県内地方機関において事務補助を行う臨時職員の採用候補者名簿登録試験を実施します。

募集期間 平成26年12月8日(月)~平成27年1月7日(水)

試験日 平成27年1月31日(土)

応募書式等は、平成26年12月1日(月)から県のホームページに掲載し、大分県庁舎受付や県の各振興局等でも配布します。

[検索ワード] 「臨時職員採用」「大分県人事課」

●お問い合わせ 大分県人事課 ☎097-506-2311

休日及び夜間の在宅当番医

大久保病院 ☎64-7777

〔受付時間〕 平日夜間18:00～21:00

土曜日13:00～21:00、休日8:30～21:00

竹田医師会病院 ☎63-3241

〔受付時間〕 平日 18:00～21:00、土曜日 13:00～21:00

日曜・祝祭日 8:30～21:00

※原則として小学生以下の小児救急に関しては、小児科
輪番病院を受診してください。

※なお、これまでどおり上記以外の曜日や時間帯について
も電話相談していただいて、診察可能と判断できれ
ば可能な限り対応いたします。

- 注意事項**
- ・かかりつけの病院がある場合は、できるだけ
そこで診てもらおうをお願いします。
 - ・事前に症状、年齢、その他必要事項を病院へ
電話連絡したうえで受診をしてください。
 - ・症状が重い場合は救急車を呼んでください。

小児科外来休日当番医院

当番日	医療機関	電話番号
11月1日(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
11月2日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
	11月3日(月・祝)	豊後大野市民病院(緒方町)
11月8日(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
11月9日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
	11月15日(日)	みやわき小児科(三重町)
11月15日(日)	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
	11月16日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)
11月22日(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
11月23日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
11月24日(月・振)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
11月29日(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
11月30日(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	12月6日(日)	みやわき小児科(三重町)
12月6日(日)	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
	12月7日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)

受付時間 8:30～11:30 (こども診療所は9:00～11:30)

診療時間 9:00～12:00 (三重東クリニックは8:30～12:00)

※土曜日については、上記以外にも診療を行っているところ
があります。

受診時の注意 当番院は、やむを得ず変更になる場合があ
ります。あらかじめ当番院または竹田市消防署(☎63-
0119)にお電話で確認されるようお願いいたします。また、

院外薬局が休みの場合は、あらかじめ用意された約束処
方となる場合がありますので、ご了承ください。

歯科休日当番医院

当番日	医療機関	電話番号
11/2(日)	長湯ごとう歯科(直入)	75-3001
11/3(月・祝)	まつもと歯科クリニック(竹田)	62-2400
11/9(日)	久住加藤医院 歯科診療部(久住)	76-0008
11/16(日)	竹田市菟歯科診療所(菟)	68-3263
11/23(日)	長湯ごとう歯科(直入)	75-3001
11/24(月・振)	竹下歯科医院(竹田)	62-2662
11/30(日)	歯科筑紫医院(久住)	76-0024

※診療時間 9:00～12:00 (受付11:30まで)

※診療時間を確認のうえ、受診してください。

○大分県歯科医師会 ☎097-545-3151

http://www.oita-dental-a.or.jp/

たけたケーブルテレビ
たけた市民チャンネル11月番組情報



第66回 瀧廉太郎を偲ぶ音楽祭

11月1日(日)開催の「第66回瀧廉太郎を偲ぶ音楽祭」の様
を第1部・第2部に分けてお届けします。

第1部では、幼稚園・支援学校・小学校の様を、第2部
では中学校の様をお届けします。

【放送日】

(第1部)11月8日、15日、22日、29日 土曜日午後7時～

(第2部)11月9日、16日、23日、30日 日曜日午後8時～

※都合により放送時間を、変更する場合がありますのでご
了承ください。

応援をお願いします！

第68回竹田市駅伝競走大会

日時 11月16日(日) 10:00出発(文化会館前)

開会式 9:15 (竹田市総合運動公園駐車場)

閉会式 12:00予定(総合運動公園 陸上競技場内)

区間 第1区 文化会館前～入田郵便局前…3.9km

第2区 入田郵便局前～入田分館前…1.9km

(女性区間)旧入田駐在所前折り返し

第3区 入田分館前～旧祖峰中前…3.0km

第4区 旧祖峰中前～高山橋手前…2.4km

第5区 高山橋手前～入田分館前…5.4km

第6区 入田分館前～小高野入口…3.3km

第7区 小高野入口～文化会館前…2.2km

(シニア区間) 合計 22.1km

●お問い合わせ 竹田市教育委員会生涯学習課

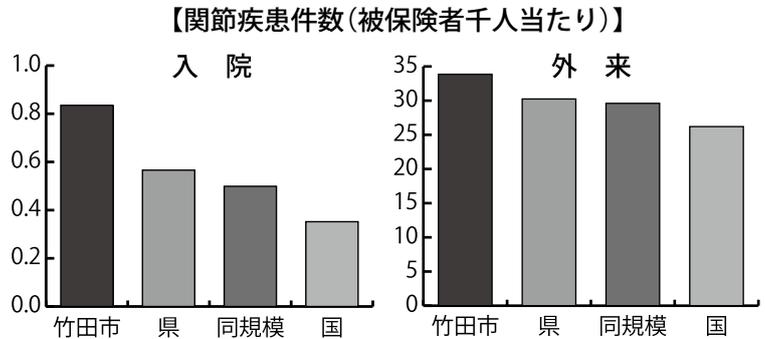
☎63-1111 (内線344)

寝たきり予防は、何歳から？

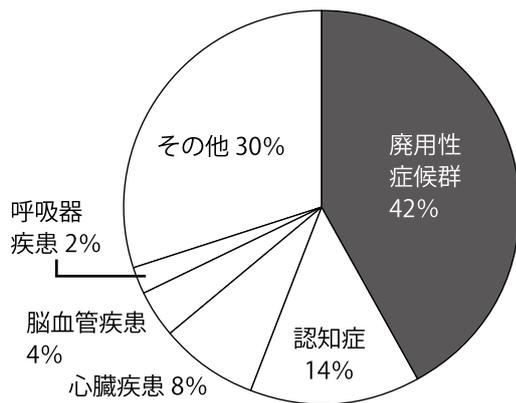
超高齢社会の竹田市 関節疾患が増えています

竹田市国保の医療費の中で、入院・外来ともに上位に位置している疾患の1つが筋肉・骨格の疾患です。その中でも、最も多いものが変形性関節症などの「関節疾患」です。

被保険者千人当たりの件数を県や国と比べると、大きく上回っています。多くの方が関節疾患による痛み等で悩まされている実態があります。



「動きにくい」ので「動かない」と「動けなくなる」



関節疾患で膝や腰に痛みが生じると、思うように身体を動かすことができないことで閉じこもりがちになり、以前よりも動けなくなることがあります。

動かない状態が続くと、次第に筋力の低下・関節の拘縮・骨の萎縮が起こり動けなくなってきます。心臓・肺の機能も低下し、失禁や便秘をおこすこともあります。さらに、意欲がなくなり、言葉や表情にメリハリがなくなります。これらの状態を廃用性症候群と言い、竹田市の介護になった原因の第1位(約42%)となっています。

つまり、寝たきり予防の上でも、関節疾患や廃用性症候群は竹田市の中で大きな課題です。

「まだ若いから関係ない？」いいえ、若いからこそ必要です

関節疾患の予防のためには、関節を動かすこと、関節周囲の筋肉を丈夫にしておくことなどが大切です。しかし、骨や筋肉の量のピークは20～30代だということをご存知ですか？ 20代後半から50歳までに全体の約10%、50歳から80歳までの間にさらに30%以上が減少すると言われています。つまり、寝たきり予防は若い時から始めても、早すぎではありません。

そこで、おすすめは「+10(プラステン)」です。今より10分多く身体を動かすことで「動けなくなる」ことを防ぎます。

健康寿命を延ばして、人生の最後まで自分の足で歩けるように、今から寝たきり予防、始めませんか？

たった10分
プラスするだけ

こんな「+10」に
トライしてみませんか？

- ・テレビを見ながらストレッチ
- ・仕事の休憩時間に散歩
- ・いつもより遠くまで歩いて買い物
- ・休日には外出を楽しむ
- ・歩幅を広くして、速く歩く
- ・健康づくりの教室に参加する など

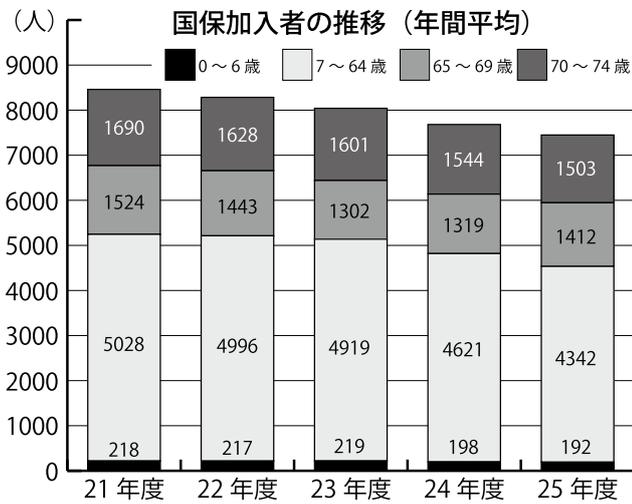
介護予防として「すごーく元気になる教室」を各地域で開催しています

平成25年度国民健康保険の運営状況

国民健康保険(国保)は、職場などの健康保険や後期高齢者医療制度に加入していない方を対象とした医療保険で、加入者のみなさんに納めていただく国民健康保険税(保険税)と国・県の負担金や交付金などをもとに、市が運営しています。

●加入者の状況

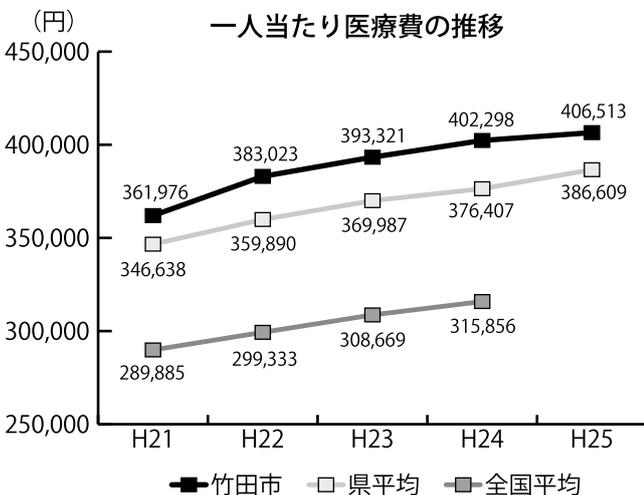
平成25年度の年間平均の被保険者数は7,449人で、市民の3割の方が国保に加入していました。



●医療費の状況

平成25年度の医療費総額は、約30億3千万円で、前年度と比較すると約6千万円減少しました。

しかし、一人当たり医療費は、前年度に比べ約4千円増えました。



●収支状況

平成25年度国民健康保険特別会計の歳出は、37億8,576万円で前年度に比べ約7千万円増えています。

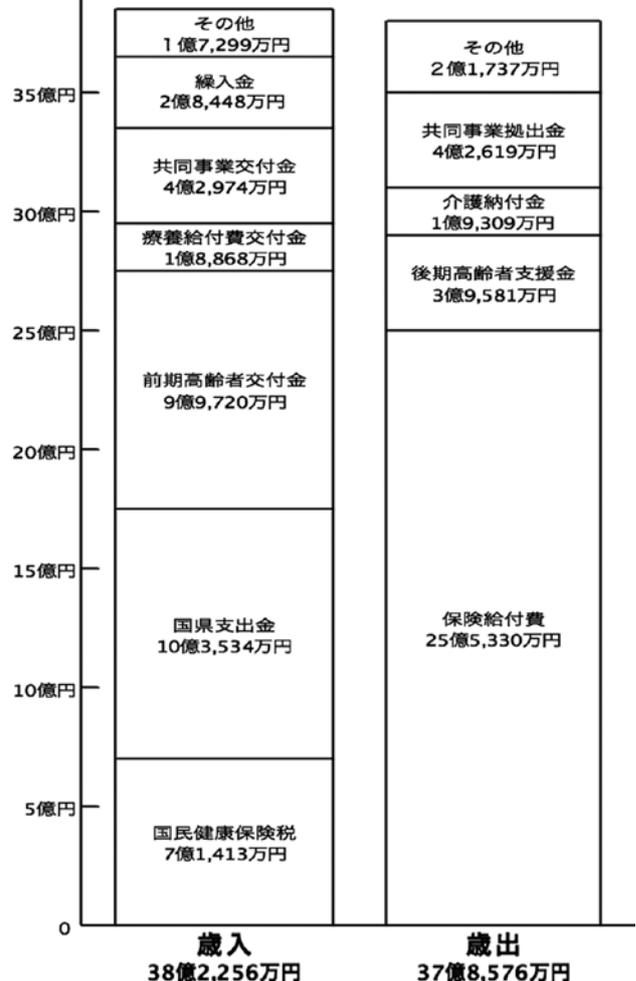
そのうち約7割を占めるのが、加入者の医療費や出産育児一時金などに充てる保険給付費で25億5,330万円でした。前年度に比べて約5千万円減少しています。

歳入の総額は、38億2,256千円で、前年度に比べて約5千万円減っています。

歳入のうち、約2割が加入者のみなさんに納めていただいた保険税で、前年度に比べて約4千万円減少しています。



平成25年度国民健康保険特別会計



●保険税の納付は納期限までに

病気やけがをしたときに、いつでも安心して治療が受けられるように、加入者の皆さんが所得に応じて保険税を出し合い、医療機関にかかるときの医療費に充てようという「相互扶助」の制度です。

保険税は、国保の運営に欠かすことのできない貴重な財源ですので、納期限までに納付してください。

●保険税の納付は便利な口座振替で

口座振替にすると、一度手続きをすれば翌年度も自動的に継続するので納付の手間が省け、大変便利です。

・手続きに必要なもの

預金通帳、通帳届出印

・手続き場所

市役所税務課、各支所いきいき市民課、大分銀行、豊和銀行、大分県信用組合、九州労働金庫、大分県農業協同組合、ゆうちょ銀行

●納付困難な場合は早めに相談を

保険税の未納がある場合、市は電話・訪問などによる催告を行い、納付を促します。

それでも納付がない場合は、有効期間の短い「短期被保険者証」、更に未納が続くと保険証の代わりに「被保険者資格証明書」を発行します。その場合には、医療機関を受診した際、一時的に医療費を全額自己負担

しなければなりません。

また、特別な理由もなく未納が続く方には、保険税負担の公平性を確保するため財産の差し押さえなどを行います。

失業や病気など、やむを得ない事情で納付できない場合は、未納を放置せず、早めに税務課管理係(☎63-4803)に相談ください。

●医療費の伸びを抑制する特定健診

高齢になると生活習慣病と呼ばれる糖尿病、高血圧、心臓病、がん、脳卒中などの病気をかかえる方が増え、病院にかかる割合が高くなります。生活習慣病は慢性的な病気です。完治することが難しく、ほかの病気も併発しやすいため、治療期間が長くなります。そのため、医療費は増えています。

市が実施する特定健診を元気づちから利用すると、無自覚・無症状で忍びよる、肥満、高血圧などを早期に発見できます。また、治療中の方も、健診を受けていない方より、毎年受けている方のほうが医療費がお安く済んでいます。

生活習慣病の早めの予防・治療が、医療費の伸びを抑制し、保険税の負担を増やさないことにつながります。

○お問い合わせ 竹田市保険課 国保・高齢者医療係
☎63-1111(内線135.136.137)

●ジェネリック医薬品の活用を

ジェネリック医薬品(後発医薬品)とは、先発医薬品(新薬)の特許が切れた後に、それと同じ有効成分で製造・販売される医薬品です。先発医薬品と比較して安価なものが多いため、医療費の自己負担の軽減や医療保険財政の改善につながります。

ジェネリック医薬品を希望する場合は、かかりつけの医師や薬局の薬剤師にご相談ください。



-----切り取ってご利用ください。-----

医師・薬剤師の皆様へ

ジェネリック医薬品 希望カード

私はジェネリック医薬品を希望します

折り山

氏名

●変更可能であれば、ジェネリック医薬品へ変更をお願いします。

※ジェネリック医薬品の品質・有効性・安全性等に関するお問い合わせ

PMDA(独)医薬品医療機器総合機構(くすり相談窓口)

電話：03-3506-9457

セルフメディケーションで

健康寿命をのばす

～大切なのは、健康寿命～

平均寿命が世界トップクラスの日本。現在では、寿命の長さだけでなく、その質が問われる時代になっています。そこで、ぜひ知ってほしい言葉が「健康寿命」です。

健康寿命とは、健康上の問題がない状態で日常生活を送れる期間のことをいいます。健康寿命と平均寿命の差が小さいほど、寝たきりや介護が必要な期間が短いということになります。この健康寿命が限りなくゼロに近いことが健康で長寿の社会であるといえます。

	竹田市の健康寿命	竹田市の平均寿命 (健康寿命との差)
男性	77.60歳	80.53歳(約3年)
女性	79.74歳	86.34歳(約7年)

～今、注目はセルフメディケーション～

「セルフメディケーション」という言葉をご存知ですか？『セルフ』は自分・自己という意味で『メディケーション』は病気を治すという言葉です。両方をつなげると「自分で疾病を治す」ということになります。

これは医師や医療スタッフに頼らずに自分勝手な健康法を行うということではありません。医師や医療スタッフに任せてばかりではなく、自分の健康に関心をもち「自分で自身の健康を管理する」ということです。

《セルフメディケーションの効果》

毎日の健康管理の習慣が身につく

医療や薬の知識が身につく

疾患によっては、医療機関で受診する
手間と時間が省かれる

医療費の増加を抑える

～まずはここから～

セルフチェック

医療スタッフから「平熱は何度ですか？」「血圧はどのくらい？」と聞かれて、あなたはすぐに答えることができますか？自分の健康状態を知っておかなくては、セルフメディケーションは実践できません。

家庭血圧計など販売されており、日ごろから健康管理が手軽にできるようになりました。また、健康管理の基本として40歳をすぎたら、毎年健診を受けるのは当たり前ですよ。



くすりの説明書、見ていますか？

病院や薬局で処方された薬はもちろん、市販の薬を服用するとき、飲む前に必ずくすりの説明書を読んでいますか？

薬を安全にそして適切に服用することができるように、大切な情報が説明書にはわかりやすく、簡潔に記載されています。

飲む前には必ず説明書を読むこと、説明書を捨てずに保存しておくこともセルフメディケーションの1つです。

